



カメラ1～4台用

RD-4304 [500GB HDD] / **RD-4305** [1000GB HDD]

カメラ1～8台用

RD-4308 [500GB HDD] / **RD-4309** [1000GB HDD]

H.264圧縮方式デジタルレコーダー

H.264

遠隔
監視

RÖHS

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、後々のために『保証書』とともに大切に保管してください。

ARUCOM 株式会社 アルコム
<http://www.arucom.ne.jp/>

初期パスワード

パスワード 000000(ゼロ6つ)



不正使用を防ぐため、変更することをお勧めします。
パスワードの変更は67ページを参照ください。

電源の入れ方

本体に電源スイッチはありません。
電源コンセントに電源アダプタをさすと自動的に電源が入ります。

電源の切り方

本体に電源スイッチはありません。
録画・再生を停止した状態で、電源コンセントから電源アダプタを
抜くと自動的に電源が切れます。

目次

はじめに

安全上のご注意	1
安全のため必ずお守りください	5
正しくご使用いただくために必ずお守りください	5
電源の入れ方と切り方	6
主な特徴	6
付属品	6
各部の名称とはたらき	7
リモコンの各部の名称とはたらき	8

基本操作

現在のライブ映像	9
ライブモード	9
ステータスアイコン	11
再生モード	13
数値の入力について	14
ロック解除の方法	16
日付時刻の変更	17
画面表示の切り替え	19
全画面表示	19
分割表示	19
自動切替え表示と停止(シーケンス機能)	19
PIP表示(子画面表示)	20

録画設定

録画の詳細設定	21
ハードディスクの設定	21
OSD(年月日表示)の位置設定	22
録画データ保存期間(時間)	23
画質とコマ数の設定	24
リアルタイム録画	25
イベント設定	26
モーション録画(動体検知録画)	26
モーションエリア設定	27
モーション録画反映設定	28
スケジュールモーション録画を有効にする	29
センサー録画	30
センサー録画の反映設定	31
スケジュールセンサー録画を有効にする	32
スケジュール設定	33
スケジュール録画設定	33
録画する時間と曜日の設定	34
祝日設定	34
スケジュール録画設定例	35
イベント録画の確認	36

録画映像の再生

再生中のボタンのはたらき	37
リアルタイム再生	38
イベント検索再生	38
イベント録画映像の再生	38
検索結果の絞り込みの設定	39
検索項目の設定と再生	39
日時検索再生	41
録画映像の再生	41
録画した映像のバックアップ	43
バックアップデータの再生	46

カメラ設定

カメラの詳細設定	48
カメラの名前の設定	48
音量調整	48

ネットワーク設定

ネットワーク設定の前に	49
DHCP設定	50
HTTP設定	52
DDNS設定	53
メール設定	54

ネットワーク接続による遠隔監視

ActiveXの設定と確認	55
同じLAN内からの接続	56
遠隔地のパソコンからの接続	58
映像の再生	61

スマートフォンからの遠隔監視

iPhone/iPadからの遠隔監視	62
Androidからの遠隔監視	63

システム設定

DVRの名前の編集	64
言語設定	64
オートロック	65
AutoReboot	65
Password Auth	65
ディスプレイ設定	66
日付時間設定	66
装置設定(マウスの速度・操作音・ブザー・リレーの設定)	67
ユーザー設定(ログインパスワード設定)	67
スポットモニター設定	68

ユーティリティ

ハードディスクの初期化	69
システムイベントのリセット	70
現在の設定をUSBメモリに書き出し	70
設定をUSBメモリから読み込み	70
バージョンアップ	70
診断	70

PTZモード

PTZカメラ設定	71
PTZカメラの操作	72

その他

録画時間目安表	73
仕様・製品図	75
故障かな?と思ったら	76
アフターサービスについて	77

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

この安全上のご注意は、安全な使いかたを理解していただくため、記号(絵表示)を使って、わかりやすくまとめています。

■ 記号の表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 記号の例



△ 記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は注意)が描かれています。



分解禁止

⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合はACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグをコンセントから抜く



■ 電源コードを傷つけない

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。
- 電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店に交換をご依頼ください。



禁止



■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない

- ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。
- 湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。
- 定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よれを取り除いてください。



禁止

■ 電源コード接続時の注意

- 電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。
- 電源コードを束ねて使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。
- コンセントつき延長コードをご使用の場合は、接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力をこえないよう注意してください。火災の原因となります。



禁止

■ 電源コード接続時の注意

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。



分解禁止

警告

警告

■ 内部に異物を入れない

●通風孔などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。

●万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを
コンセントから抜け

■ 接続する機器の上に、水などの入った容器を置かない

万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



電源プラグを
コンセントから抜け

■ めらさない

●本機は防水構造になっていませんので、めらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では使用しないでください。

●万一内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での
使用禁止

■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら使用しないでください。特に接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

■ 不安定な場所に設置しない

●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

●万一落したり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを
コンセントから抜け

■ 衝撃や振動を与えない

衝撃、振動が加わるとハードディスクが故障して、データが破損する恐れがあります。



禁止

■ 爆発の危険があるところでは使わない

可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中に存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。



禁止

■ 電源電圧100V以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



禁止

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



禁止

注意

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらない

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷ついて、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

■ めれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

■ 上に乗らない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

■ コード類は正しく配線する

電源コードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して接続、配線してください。足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などに



■ 接続する機器の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。



禁止

■ 搬送・持ち運びについて

●通電中は本機の移動は絶対に行なわないでください。

●搬送する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認して、ご購入時の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ衝撃や振動の少ない方法で行なってください。また、落下しないようにご注意ください。



電源プラグを
コンセントから抜け

⚠ 注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合
電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。



■ 内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。



■ 通風孔や放熱ファンをふさがない

- 本機はハードディスクなどによる放熱を換気するために通風孔や放熱ファンを設置しています。
本機にカバーを掛けたり、ケースや本棚などで覆うと内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。
本機をラックに設置する場合は、本機と壁面間などに隙間を開けてください。
- 上下間は1cm以上の隙間を開ける
- 左右は5cm以上を開ける
- ラック後面と壁面間は10cm以上開ける



禁止

■ 急激な温度・湿度変化の場所に置かない

- 急激な温度(毎時10℃以上) 変化および湿度変化の激しい場所には置かないでください。



禁止

■ 設置場所の注意

- 本機は精密な電子部品で構成しています。次の様な場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
- 直射日光が当たる場所
 - 水にぬれやすい場所
 - 冷暖房器具や加湿器に近い場所
 - エアコンなどの冷風が直接当たる場所
 - ほこりやちりの多い場所
 - 火気のある場所
 - 磁気を持っているものに近い場所
 - 揮発性物質のある場所
 - 常に振動のある場所や車や列車など



禁止

付属の ACアダプターについて

⚠ 危険

■ 分解したり、改造しない

- 内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
- 直流電源器として使用しないでください。



分解禁止

■ 電源電圧100V以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



禁止

■ ぬらさない

- 水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。
- 万一内部に水などが入った場合は、コンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での使用禁止

⚠ 警告

■ 付属の ACアダプター以外は使用しない

付属の ACアダプターをご使用ください。他の ACアダプターを使用するとコードの電流容量などの違いにより火災、感電の原因となります。



禁止

■ 他の機器に接続しない

感電の原因となることがあります。



禁止

■ 本機を幼児やお子様手の届く範囲、またはペットの行動範囲内に接続しない

誤って ACアダプターのコードを首に巻きつけ、窒息を起こす原因となります。



禁止

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



禁止

■ ぬれた手で ACアダプターをさわらない

感電の原因となります。



ぬれ手禁止

付属の ACアダプターについて

警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 異常状態になった場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。



■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら、ACアダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



■ ACアダプターとコンセントの注意

- コンセントにゆるみやガタ付がある場合は接続しない
- ACアダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する
- ACアダプターの差込み部が傷んでいる場合は使用しない
不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災や感電の原因となります。
- ACアダプターをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らない
差込み部やコードが傷み、火災や感電の原因となります。
- ACアダプターをコンセントに差し込んだまま、本機のDC入力端子からDCプラグを抜いた状態にしない
ぬれた手で触ったり、口に入れたりすると感電の原因となります。
- ACアダプターとコンセントの接触部に、ほこりなどを付着させない
ほこりなどにより、ショートや発熱が起こり火災の原因となります。
特に、湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりの溜まりやすい場所でのコンセントは注意してください。
ほこりの清掃
ACアダプターをコンセントから抜いて、金属部に付着したほこり、汚れを乾いた布で取り除いてください。
- コンセント付き延長コードを使用する場合は、接続する機器の消費電力の合計が延長コードの定格電力を超えないこと
定格電力を超えると火災の原因となります。



注意

■ コード類は正しく接続する

ACアダプターのコードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して配線してください。足などにコード類を引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



■ コードを傷つけない

ACアダプターのコードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。



■ 不安定な場所に置かない

- 落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- 万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



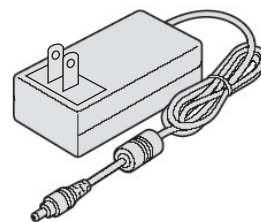
■ 使用場所の注意

発熱体(ストーブの前面) や直射日光が当たるところで、使用しないでください。



警告

付属の電源アダプターは本機専用です。他の機器には使用しないでください。



正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ 本機のお手入れ

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってからふき取ってください。そして、仕上げは乾いた布でふいてください。

ご注意

- お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるといった原因になります。

■ 録画内容は事前に確認してください

本機もしくは接続機器などの不具合などより、録画や再生ができない場合がありますので、必ず事前に録画を行わない、正常に再生されることを確認してください。録画内容などについての保証はできません。万一の故障や事故による映像の破損を防ぐためにも、定期的にバックアップをお勧めします。

■ 長時間使用しないとき

電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 個人情報の保護について

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。



警告

ハードディスクは精密機器ですので、衝撃を与えないよう丁寧な取り扱いをお願いします。放熱穴をふさいだりしないようにしてください。機器内部の温度が上昇しますと、ハードディスクの寿命が短くなります。

- 通電中は絶対に衝撃や振動を与えたり、移動させない
ラックなどの出し入れ時も必ず電源は切ってください。
- 録画中、再生中にコンセントを抜くときは必ず“停止”してから抜いてください。
- 電源を切ってから約30秒間は動かさない
電源を切っても、しばらくの間はハードディスクは回転しています。この間は通電中よりもさらに衝撃や振動に弱い状態ですので、絶対に動かさないようにしてください。
- 衝撃や振動を与えない
本機を床などには置かないでください。
- 搬送時は必ず購入時の梱包材を使用すること
本機ならびに単品のハードディスクなどを搬送する場合は、ご購入の際の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ振動の少ない方法で行なってください。

ハードディスクの交換については、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 梱包していないハードディスクは、基板面を上にして柔らかい物の上に水平に置いてください。ハードディスクに衝撃や振動が加わると故障することがあります。
- ハードディスクの交換時には、ネジの締め付けや取り外しによる衝撃や振動を与えないようにしてください。

電源の入れ方

本体に電源スイッチはありません。
電源コンセントに電源アダプタをさすと自動的に電源が入ります。

電源の切り方

本体に電源スイッチはありません。
電源コンセントから電源アダプタを抜くと自動的に電源が切れます。
※必ず録画と再生を停止してから抜いてください。

主な特徴

- H.264圧縮方式による長時間記録
- 分割画面でも動画でモニター可能
- スマートフォンでの遠隔監視が可能
- 音声記録対応
- USBメモリへのデータバックアップ
- 本機をネットワーク経由でパソコンから操作可能
- VGA映像出力
- リモコンとDVRユーティリティソフトウェア付属

主要部品の交換時期

本機を周囲温度25℃の環境下で連続してご使用した場合は、使用環境により部品が摩耗したり劣化します。本機の性能を維持させるために、下記部品の年数を目安に交換をお勧めします。交換年数は目安であり、部品の性能を保証するものではありません。

■ハードディスク

使用環境により寿命は異なりますが、ヘッドやモーターが磨耗劣化する部品です。通電時間が2年を超えることより、書き込みエラーなどが発生しやすくなります。

■放熱ファン(ファン機能が付いている機種)

ファンが正常に動作しなくなると、内部温度が上昇し、ハードディスクが不具合となる原因になります。時々、放熱ファンが正常に動作しているか(止まっていたり異音が出していないか)を確認してください。



■電池(バックアップリチウムバッテリー)

2年(周囲温度25℃)

付属品

次の部品が入っているかをご確認ください。

- ①電源アダプター
- ②マウス
- ③リモコン(ボタン電池付属)
- ④CD-ROM
- ⑤BNC変換プラグ
- ⑥取扱説明書(本書)

①  ※形状は異なります	②  ※形状は異なります
③ 	④ 
⑤  ※4CHタイプ: 5ヶ 8CHタイプ: 9ヶ	⑥ 

各部の名称とはたらき

本機には電源スイッチはありません。

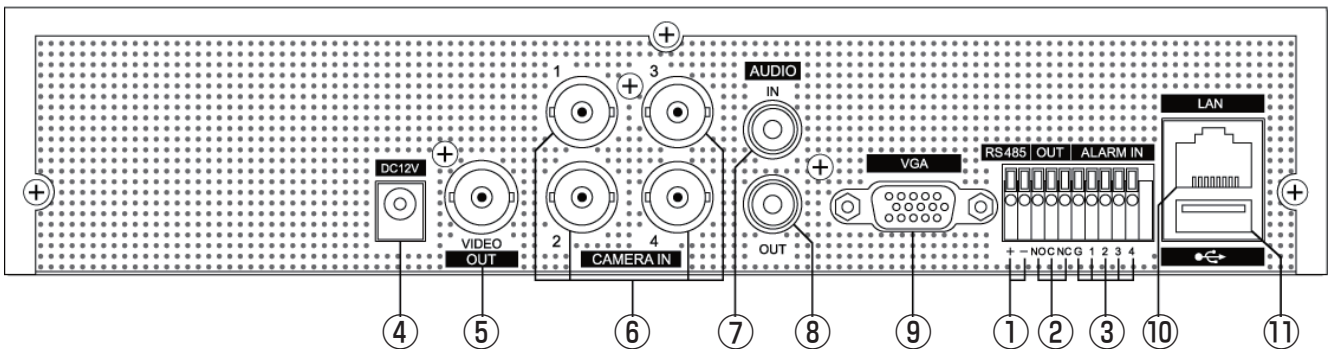
前面パネル



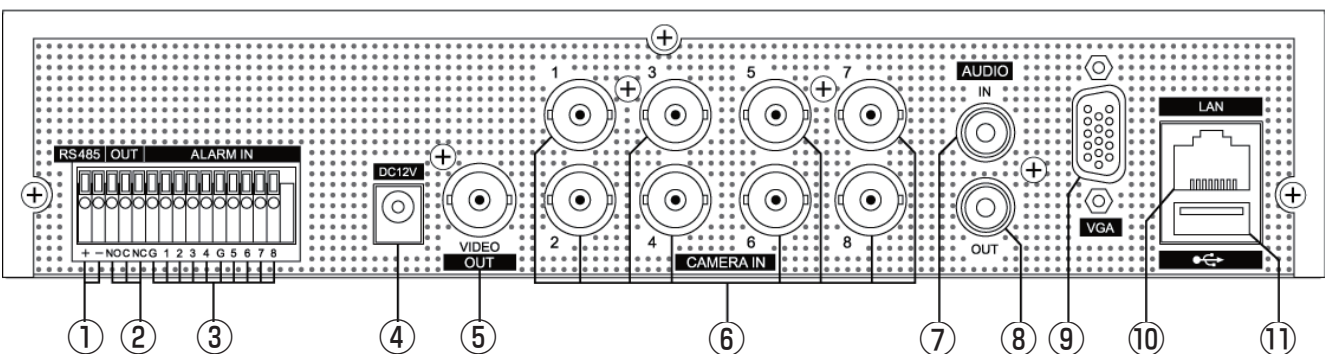
①	USB端子	USB メモリー、マウスを接続します。	④	LED REC	録画が開始すると、赤色に点灯します。
②	赤外線受信部	リモコンの赤外線受信部。	⑤	LED NET	ネットワークへ正常に接続されると黄色に点滅します。
③	LED PWR	電源が入ると、緑色に点灯します。			

背面パネル

■4CHタイプ RD-4304/4305



■8CHタイプ RD-4308/4309



①	RS-485 : PTZ カメラ制御	PTZカメラを接続します	⑦	AUDIO IN : 音声入力	音声マイクを接続します
②	ALARM IN : アラーム入力	外部センサーを接続します(N.O/N.C)	⑧	AUDIO OUT : 音声出力	音声を出力する場合に接続します
③	ALARM OUT : アラーム出力	外部センサーを接続します	⑨	VGA : VGA 出力	VGA入力端子が付いたパソコン用モニター接続に使用します
④	DC12V : DC 電源入力	ACアダプターの入力端子を接続します	⑩	LAN : ネットワーク端子	ネットワーク接続のためのLANケーブル接続に使用します
⑤	VIDEO OUT: 映像出力端子	モニターに接続します。"SPOTモニター"にも使用します	⑪	USB (2.0) : USB 装置接続	マウスを接続します
⑥	CAMERA IN : 映像入力	カメラを接続します			

リモコンの各部の名称とはたらき



USBマウスを使った操作方法



左クリック

メニューアイコン表示中設定中に設定項目を選択します。リモコンにある[ENTER]ボタンと同じ役割をします。

右クリック

通常画面でクリックするとメニューアイコンを表示します。もう一度クリックするとメニューが非表示になります。

リモコンの名称とはたらき

①	ロックボタン	キーロックを有効にします。	⑭	バックアップボタン	バックアップメニューを表示させます。
②	上/コマ送りボタン	設定中:カーソルを上に移動します。再生中:コマ送り再生になります。	⑮	再生ボタン	録画データを再生します。
③	左/巻き戻しボタン	設定中:カーソルを左に移動します。再生中:巻き戻し再生を行います。	⑯	録画ボタン	録画を開始・停止します。
④	メニュー/一時停止ボタン	設定中:メニューを表示させます。再生中:一時停止になります。	⑰	ズームボタン	映像を拡大します。
⑤	下/停止ボタン	設定中:カーソルを下に移動します。再生中:再生を停止します。	⑱	子画面表示ボタン	1つのカメラを全画面表示、その中に子画面を表示します。
⑥	決定/モードボタン	設定中:メニューを決定します。再生中:カメラを切り替えます。	⑲	自動切替ボタン	カメラ映像を自動切替で再生します。
⑦	画面一時停止ボタン	ライブ映像を一時停止します。	⑳	数字ボタン	カメラのチャンネルを選択します。
⑧	9分割画面ボタン	9分割画面表示に切り替えます※4chでは使用しません	㉑	診断ボタン	カメラのチャンネルを選択します。
⑨	4分割画面ボタン	4分割画面に切り替えます。			
⑩	検索ボタン	検索メニューを表示させます。			
⑪	キャンセルボタン	設定中:メニューをキャンセルします。			
⑫	OSD表示ボタン	画面表示を切り替えます。			
⑬	右/早送りボタン	設定中:カーソルを右に移動します。再生中:早送り再生を行います。			

現在の映像(ライブ画面)の説明






- ・DVRへ電源を入れると“SYSTEM STARTS”メッセージのあとライブ画面が表示されます。
※4CHタイプは4分割画面、8CHタイプは9分割画面が表示されます。画像は8chタイプになります。
- ・DVRの電源を落とした時の設定が反映されます。録画状態のまま電源を落とした場合、再度電源を入れた際は録画状態になります。



ライブモード画面(画像は8chDVR)

1.ライブモード

リモコンの「MENUボタン」もしくはマウスを右クリックするとメニューアイコンが表示されます。表示されたアイコンを“決定”ボタン、もしくはマウスを左クリックすると各項目を実行します。

項目	詳細
設定	 画面を右クリックすると左のアイコンが表示されます
	 メインメニュー：メインメニュー画面を表示させます。
	 検索設定：検索メニューを表示させます。
	 バックアップ：バックアップメニュー画面を表示させます。
	 PTZコントロール：PTZカメラのメニュー画面を表示します。

現在の映像(ライブ画面)の説明

項目	詳細
録画 ON/OFF	 録画を開始、停止します。
再生	 録画映像を再生します。
画面設定	 <p> 一時停止：ライブ画面を一時停止します。</p> <p> PIP(同時画面)：メインの画面の中に子画面を表示します。</p> <p> ズーム：8倍まで位置を調整しながらズームイン、アウトできます。</p> <p> シーケンス：画面の自動切替を開始します。</p> <p> ロック：設定、録画、再生メニューを暗証番号でロックをかけます。</p>
全体画面	 映像を1画面表示にします。
4分割画面	 映像を4分割画面表示にします。
9分割画面	 映像を9分割画面表示にします。※8chDVRで有効になります。

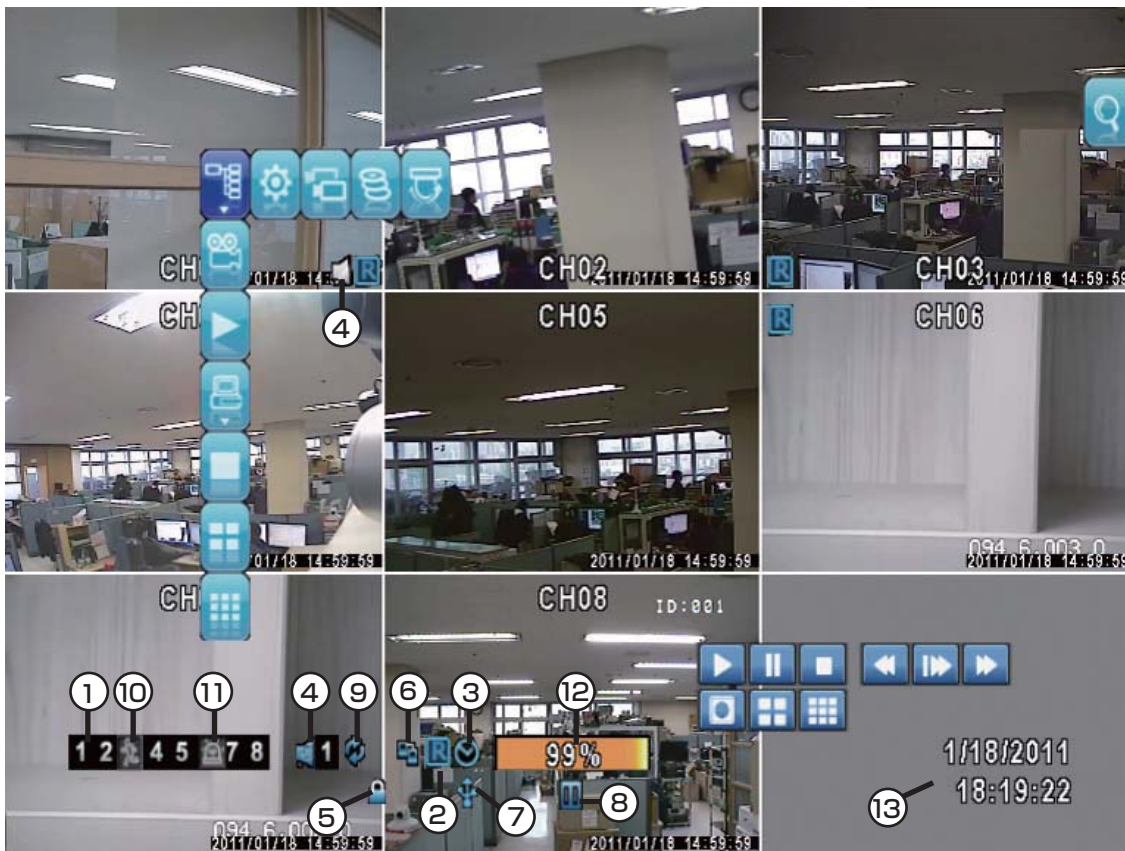


- カメラが接続されていないチャンネルには何も表示されません。
- カメラを接続しているのに映像が表示されない場合は、カメラの接続ケーブル・電源が正しく接続されていないか故障の可能性があります。接続を再確認してお電話にてお問い合わせ下さい。

現在の映像(ライブ画面)の説明

ステータスアイコン

標準で画面に表示されるアイコンです。リモコンの“OSD” ボタンで表示・非表示の切り替えができます。






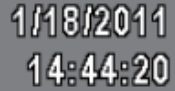
ライブ映像(※画像は8chDVR)

	アイコン	詳細
①		数字をクリックするとそのチャンネルが表示されます。映像がない場合、 アイコンが表示されます。
②		録画中: 録画が開始されると表示されます。録画を停止すると非表示になります。
③		予約録画中: スケジュール録画を設定すると表示されます。(P33)
④		チャンネル1に接続されたマイクに有効な録音機能です。CH1に表示されます。初期設定は“ミュート(録音しない)”です。マウスでアイコンをクリックして設定と解除ができます。リモコンの場合は十字ボタンのどれかを押し録音設定メニューから変更してください。
⑤		ロック ON: システムがロックされた状態の場合表示されます。ロックを解除すれば非表示になります。メインメニューにログインすればロックは解除されます。
⑥		ネットワークに接続されると(LAN接続) 表示されます。接続されていないときは に切り替わります

現在の映像(ライブ画面)の説明

ステータスアイコン


標準で画面に表示されるアイコンです。リモコンの“OSD” ボタンで表示・非表示の切り替えができます。

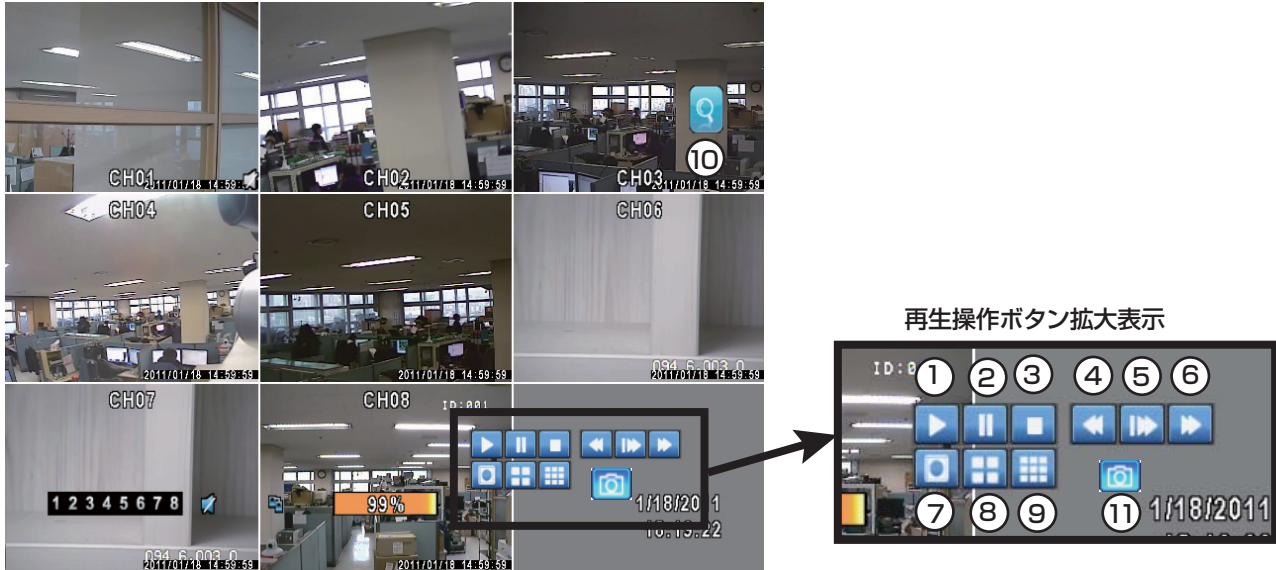
	アイコン	詳細
		USB装置検知: USBメモリ等外部記憶装置が接続されると表示されます。
		ライブ画面の一時停止: 録画中、録画停止中に画面を一時停止しているときに表示されます。アイコンを左クリックするか、リモコンの“FREEZE(画面一時停止)” ボタンを押すと解除できます。
		画面自動切替中: カメラ映像を一定時間で切替えて表示します。 切替わる時間は設定できます(P19)※初期設定5秒
		モーション検知: モーション検知(動態検知) 設定された場合検知されたカメラアイコンに表示されます。
		アラーム発生: アラームが作動すると作動するカメラアイコンに表示されます。
⑫		HDDの使用量を表示します。 上書き設定の場合、一度99%になると99%の状態の上書きします
⑬		現在日付・時刻を表示しています。


























※  PTZカメラ作動中: PTZカメラを接続設定している場合に表示されます。PTZモード詳細はP70

再生中の画面表示の説明

2.再生モード

リモコンの“PLAY” ボタンを押すか、画面を右クリックして  ボタンを左クリックすると録画データを再生します。



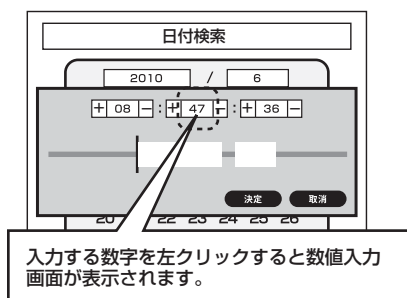
	画面上のボタン	リモコンのボタン	詳細
①		 PLAY	録画データの再生、一時停止中や巻戻し、早送り再生の状態から通常速度の再生に戻る時にも使用します。
②		 MENU	再生の一時停止
③			再生を停止
④			巻き戻し(×2,×4,×8,×16,×32,×64)
⑤			早送り(×2,×4,×8,×16,×32,×64)
⑥			コマ送り(×1/2,×1/4,×1/8)
⑦			1画面表示になります。クリックすると次のカメラ映像に切り替わります。 リモコン操作の場合はテンキー、もしくは“決定”ボタン  で切り替えができます。
⑧		 4CH	4分割画面表示に切り替わります。
⑨		 8CH	9分割画面表示に切り替わります。※8chDVRのみ有効
⑩		 ZOOM	ズームモードになります。マウス操作の場合クリックすると子画面が表示されます。子画面の中の四角の枠を拡大したい場所にドラッグします。子画面の下の倍率バーをドラッグすることにより拡大率を変更できます(最大8倍) リモコンでの操作は十字キーで子画面の中の枠を動かします。拡大倍率の変更はズームボタン  を押すことに変更されます。 ズームモードの解除は再度  ボタンをクリックします。リモコンは“ESC”ボタン  を押します。
⑪			画面キャプチャーを撮ります。

数値の入力について

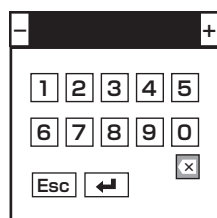
数値を入力する場合、マウスでの入力方法と、リモコンでの入力方法が選べます。

■ マウスで入力

- 1 変更したい数値のボックスを左クリックして「数値入力画面」を表示させます

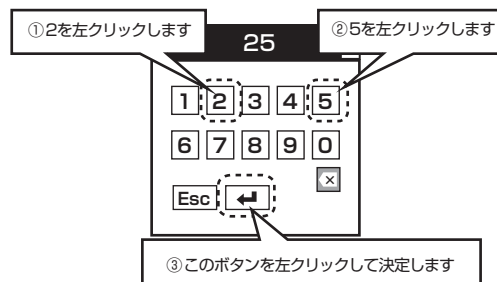


● 数値入力画面

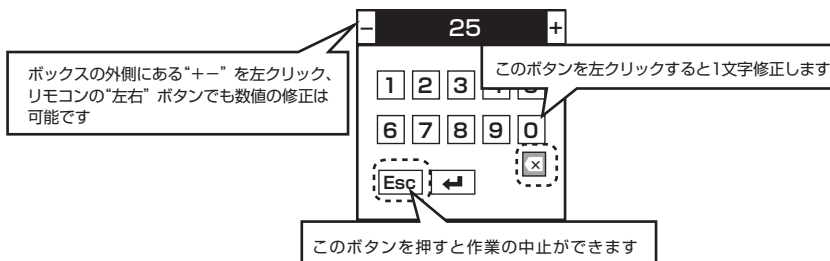


- 2 入力する数字を左クリックで入力して ボタンを左クリックして決定します

例) “25” を入力する場合



■ 文字の修正とキャンセルの方法



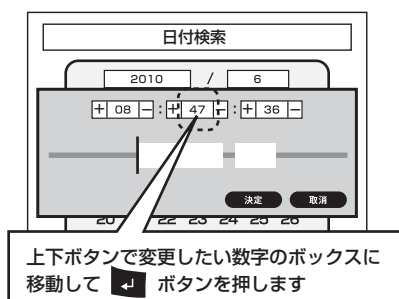
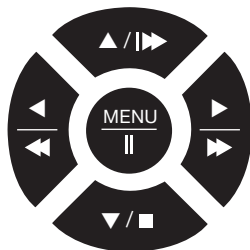
MEMO: 入力する数字が一桁の場合は、選ぶ数字はひとつだけになります。

例) “5” を入力する場合は数値入力画面の “5” を左クリックします。

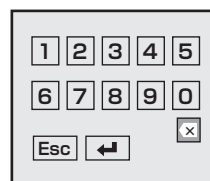
■ リモコンで入力

- 1 十字ボタンの上下で変更する数字のボックスへ移動して ボタンを押して数値入力画面を表示させます。

リモコンの十字ボタン



● 数値入力画面





MEMO: この時点でボックスに移動した状態で十字ボタンの “左右” ボタンを押しても数値は変更できません。


数値の入力について

- 2) 入力する数字に十字ボタンの上下で数字を選んだら  に移動して、リモコンの  ボタンを押します

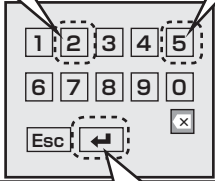
例) “25” を入力する場合



①十字ボタンの上下左右で2に移動してリモコンの  ボタンを押します。
またはリモコンのテンキー(数字ボタン)の2を押します

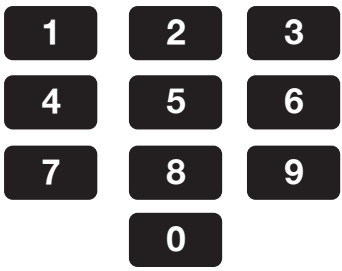
②十字ボタンの上下左右で5に移動してリモコンの  ボタンを押します。
またはリモコンのテンキー(数字ボタン)の5を押します

③上下ボタンでこのマークに移動して  ボタンを押します。

リモコンのテンキー (数字ボタン)



1 2 3 4 5
6 7 8 9 0
Esc  



1 2 3
4 5 6
7 8 9
0



■ 文字の修正とキャンセルの方法

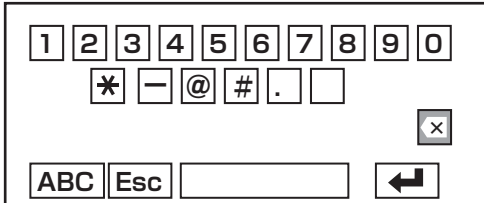




このボタンに移動して  ボタンを押します

リモコンの  ボタンを押すとキャンセルができます

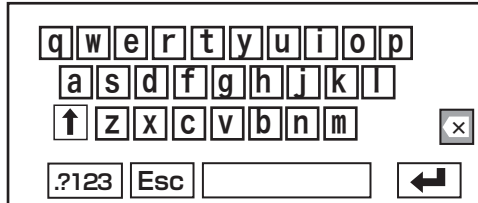
● キーボードウィンドウの入力について


数値入力同様、キーボードウィンドウ文字入力も1文字ずつ入力します。1文字ずつ左クリックで入力します。リモコンの場合は入力する文字に十字ボタンで移動して、“決定”ボタンで入力されます(1文字ずつ入力)。全ての入力が終わったら  アイコンを左クリックしてください。リモコンの場合は十字ボタンで  アイコンに移動して“決定”ボタンを押してください。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
* - @ # . 
ABC Esc 






数字キーボードウィンドウ



q w e r t y u i o p
a s d f g h j k l
↑ z x c v b n m 
.?123 Esc 



英字キーボードウィンドウ




○キーボード入力時のアイコン説明



- | | |
|---|--|
|  入力した文字を消去 |  大文字・小文字を切替 |
|  文字入力を英字・数字に変更 |  編集を完了 |
|  編集をキャンセル | |

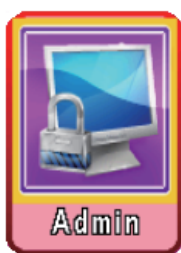
ロック解除の方法

3.ログイン(パスワード設定有) ※出荷時は“パスワード設定有” の状態です

画面上を右クリックして  アイコンを左クリックするとログインアイコンが表示されます。アイコンをクリックしてパスワードを入力して  アイコンを左クリックしてメインメニューに入ります。

リモコンを使用する場合は、メニューボタン  → 右ボタン  → 画面のメニューアイコンを選択  → 決定ボタン  → パスワード入力

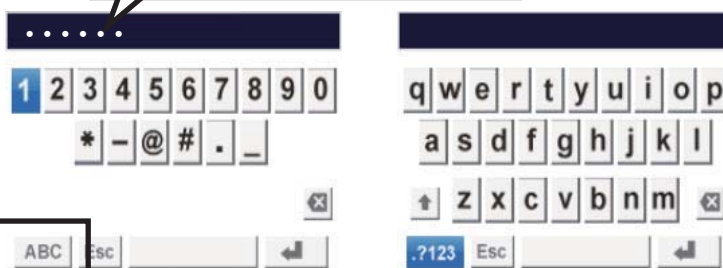
→ カーソルを一番下の  に合わせて決定ボタン  を押します。



ログインアイコン

工場出荷時
ユーザー: Admin
パスワード: 000000(ゼロ6つ)




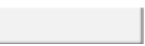



ここにパスワードが“.”で表示されます



ABCボタンを押すとアルファベットが使用できます。

アルファベットキーボード

キーボード入力方法の詳細はP15にある「キーボードウインドウについて」を参考にしてください。

アイコン	詳細
	アルファベットと英語を切り替えます。
	取り消します。リモコンのキャンセルボタン  でも取り消しができます。
	スペースバー: スペースが入力できます。
	Enterボタン: パスワード入力決定はこのボタンを使用します。
	Shiftボタン: 大文字を入力します。
	修正ボタン: 入力した文字を修正します。

工場出荷時 ユーザー: Admin パスワード: 000000(ゼロ6つ)

※ログイン後、「システム設定」の「Password Auth」のチェックを外せばパスワード設定を解除できます。(P65)
ユーザー設定「オートロック」の項目を“無効化”に設定するとパスワードの入力が不要になります。

日付・時刻の変更

4.日時設定 ※出荷時に設定しておりますので時間がずれていなければ設定の必要はございません



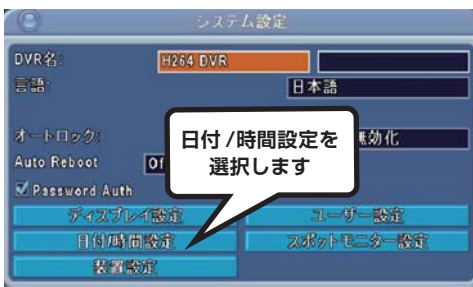
4.1 システム設定画面を開く

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックして、システム設定アイコンを左クリックします。

リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからシステム設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。 ◀ リモコンの決定ボタン

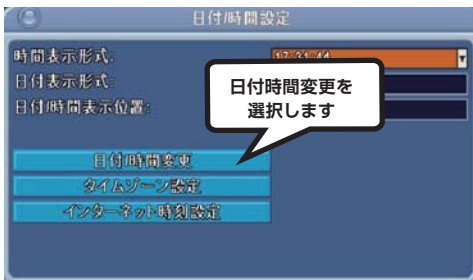
※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



システム設定画面が表示されたら、“日付/時間設定”ボタンを左クリックしてください。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”で移動して“決定”ボタンをおしてください。 ◀ リモコンの決定ボタン

※“日付/時間設定”以外の項目の設定についてはシステム設定のページ(P63)に記載しています。



日付/時間設定ウインドウ

4.2 日付時間設定

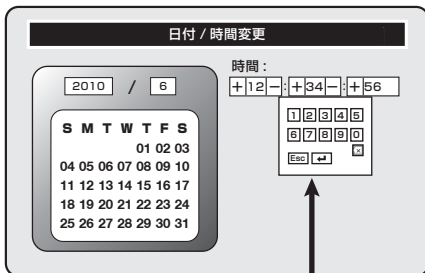
“日付/時間設定”画面が表示されたら“日付/時間変更”ボタンを左クリックします。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで“日付/時間変更”ボタンに移動して

“決定”ボタンを押します。 ◀ リモコンの決定ボタン


画面を右クリック、もしくはリモコンの“MENU”ボタンでキャンセルできます。

日付・時刻の変更

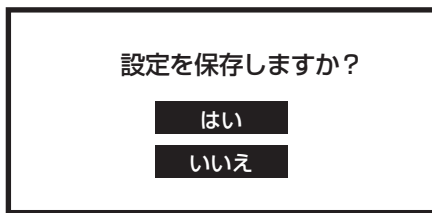
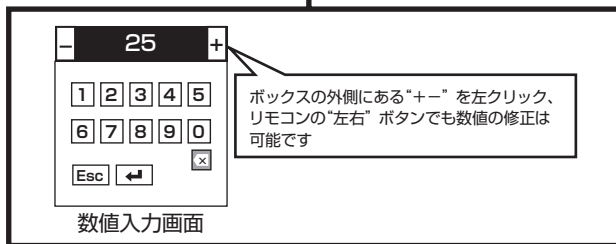
日付 / 時間変更ウィンドウ



4.3 日付時間変更

各項目を左クリックして数値入力画面から数字を入力します。
全ての数値が入力できたら画面上を右クリックして確認画面から“はい”を選択します。リモコンの場合は“MENU” ボタンを押して確認画面から“決定” ボタンで選択します。  リモコンの決定ボタン

※数値の合わせ方についてはP14の「数値入力方法」を参照して下さい。



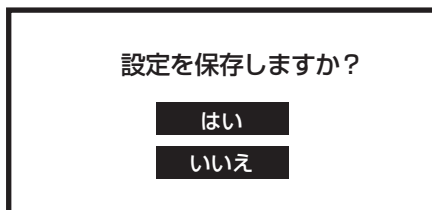
保存の確認画面




日付 / 時間設定ウィンドウ

4.4 その他の設定

- ① 時間表示形式: 24時間表示と12時間表示が選択できます。
- ② 日付表示形式: 年月日の表示方法を9パターンから選択できます。
- ③ 日付 / 時間表示位置: 画面上、または画面下から選択できます。
- ④ タイムゾーン設定: 日本国内で使用する場合は [GMT]
- ⑤ インターネット時間設定: インターネットに接続されている場合、日時を自動的に同期することができます。




保存の確認画面

設定が完了したら画面を右クリックして確認画面から“はい”を選択してください。リモコンの場合は“MENU” ボタンを押して確認画面から“決定” ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン





画面表示の切替え

1.全画面表示

画面を右クリックして全画面アイコンを左クリックすると全画面表示になります。画面左下にあるカメラチャンネルアイコンを左クリックすれば、全画面表示させたいカメラ映像に切り替わります。

リモコンの場合は“決定”ボタンを押せば全画面表示になり、押すごとにカメラチャンネルが切り替わります。また、全画面表示させたいカメラチャンネル番号を押せば全画面表示されます。


2.分割表示


画面を右クリックして4画面アイコンを左クリックすると4分割表示に、8画面アイコンを左クリックと8分割表示になります。リモコンの場合は“4ch”ボタンを押せば4分割表示になり、“8ch”ボタンを押せば8分割表示になります。

3.自動切替え表示と停止

画面を右クリックして“画面設定”→“シーケンス”を左クリックすると画像が自動で切替えて表示されます。

リモコンの場合は“AUTO”ボタンを押せば自動切替え表示になります。


自動切替え表示になると画面にアイコンが表示されます。

自動切替え表示を停止するには画面を右クリックします。リモコンの場合はもう一度ボタンを押します。

3.1自動切替え時間の変更



画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックして、システム設定アイコンを左クリックします。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからシステム設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。


 リモコンの決定ボタン

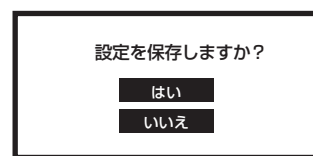
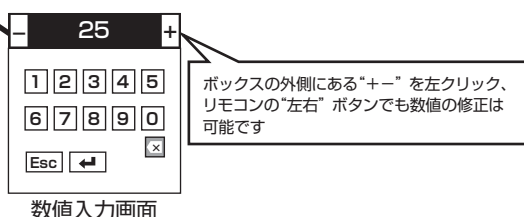
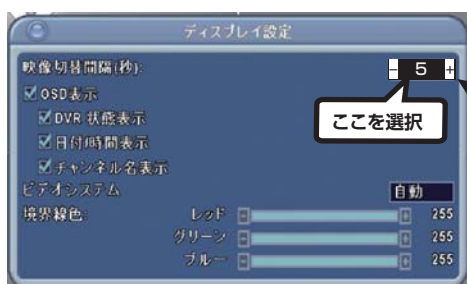
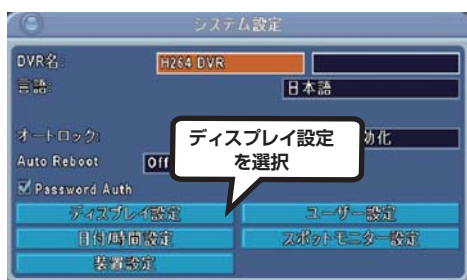
※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

3.1.2切替え時間を変更する

システム設定画面が表示されたら“ディスプレイ設定”ボタンを左クリックします。“ディスプレイ設定”画面が表示されますので、“オートシーケンス時間(秒)”の数値を左クリックして表示された数値入力画面からご希望の秒数に変更して右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。


リモコンの場合は“ディスプレイ設定”画面が表示されたら“オートシーケンス時間(秒)”の項目に十字ボタンの上下で移動して、左右ボタンでご希望の時間に変更します。変更ができたなら“MENU”ボタンを押して“決定”ボタンを押して保存してください。

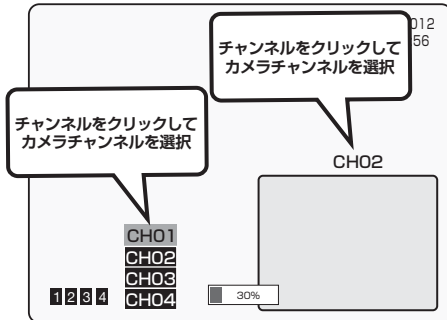


※数値の合わせ方についてはP14の「数値入力方法」を参照して下さい。

画面表示の切替え

4.PIP表示(子画面表示)

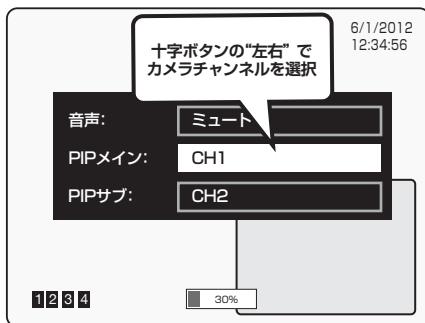
画面を右クリックして“画面設定”→“PIP”を左クリックすると画面右下に子画面が表示されます。リモコンの場合は“PIP”ボタン  を押すと子画面が表示されます。



4.1表示するカメラを選択(マウス操作)


全画面表示されている画面を切り替えるには全画面表示されているチャンネル番号を左クリックします。カメラ選択ウインドウが表示されますのでご希望のカメラチャンネルを選びます。

子画面のカメラチャンネルも同様にチャンネル番号をクリックしてカメラ選択ウインドウからカメラチャンネルを選択します。



4.2表示するカメラを選択(リモコン操作)


子画面が表示されている状態で十字ボタンの“上下”ボタンを押します。表示された選択ウインドウで、“PIPメイン”が“全画面”、“PIPサブ”が“子画面”を設定します。

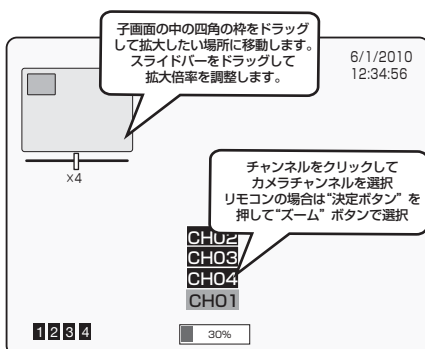
十字ボタンの“左右”でカメラチャンネルを選択したら“決定”ボタンを押します。設定が完了したら“MENU”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン



4.3 PIP表示の終了

画面を右クリックして  アイコンまたは  アイコンを選択します。リモコンの場合は、  ボタンもしくは  を押してください。

5.ズーム表示

画面を右クリックして“画面設定”→“ズーム”を選択するとズーム画面が表示されます。リモコンの場合は“ズーム”ボタン  を押せば子画面が表示されます。ズームは2～8倍に拡大できます。



- ① 画面中のチャンネルを左クリックするとカメラ選択ウインドウが表示されるので拡大するカメラを選択します。リモコンの場合は“決定”ボタンを押すとプルダウンが表示されます。希望のカメラに合わせて“決定”ボタンを押します。
- ② 子画面の中の四角の枠をマウスでドラッグします。リモコンの場合は十字ボタンで移動できます。
- ③ 子画面下のスライダーをドラッグして拡大倍率を調整します。リモコンの場合は“ズーム”ボタン  を押すたびに拡大倍率が変化します。
- ④ ズーム表示を終了するときは画面を右クリックしてください。リモコンの場合は“キャンセル”ボタン  を押してください。

録画の詳細設定

本機には、「リアルタイム録画」「モーション検知録画」「センサー検知録画」「スケジュール録画」の4録画モードがあります。それぞれのモードは組み合わせて設定することも可能です。

録画に必要な解像度、フレームレート、画質の詳細設定は「1.録画の詳細設定」(P24)を参考に設定してください。

- **リアルタイム録画**・・・ 監視中の映像を手動で録画します。(P25)
- **モーション検知録画**・・・ 画面の設定されたエリアに動きがあるときに録画します。(P26)
- **センサー検知録画**・・・ 外付けのセンサーなどが反応したときに録画します。(P30)
- **スケジュール録画**・・・ 指定された日時に録画します。(P33)


MEMO: 工場出荷時は“リアルタイム録画”設定になっています。

1.録画の詳細設定



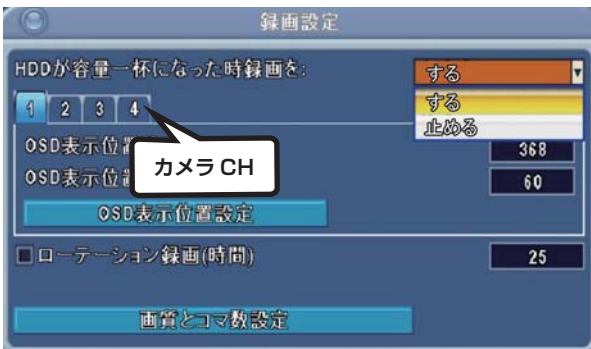
メインメニュー画面

1.1 録画設定画面を開く

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を選択して、録画設定アイコンを選択します。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューから録画設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



録画設定画面

1.2 ハードディスクの設定

HDDの容量がいっぱいになった場合の設定ができます。初期設定は“する”になっています。マウスのカーソルを“する”に合わせてクリックして変更ができます。

・する・・・古いデータの上から上書き録画します。

・止める・・・録画を停止します。

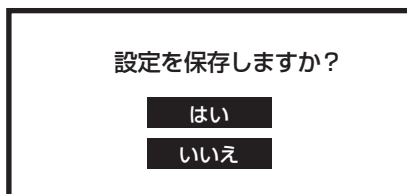
設定が終わったら、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。

リモコンを使用する場合は十字ボタンの“上下”ボタンで移動して、“左右”ボタンで変更して“MENU”ボタンを押します。

設定が完了したら画面を右クリックして確認画面から“はい”を選択してください。

リモコンの場合は確認画面から“決定”ボタンで選択してください。

 リモコンの決定ボタン



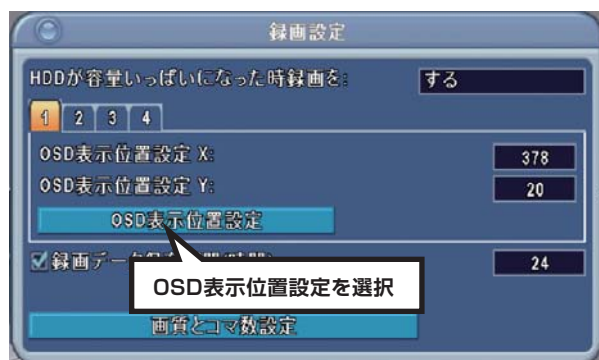
保存の確認画面

録画の詳細設定

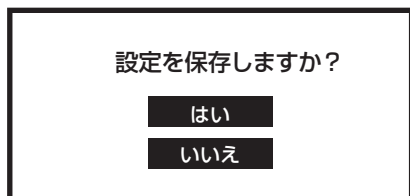
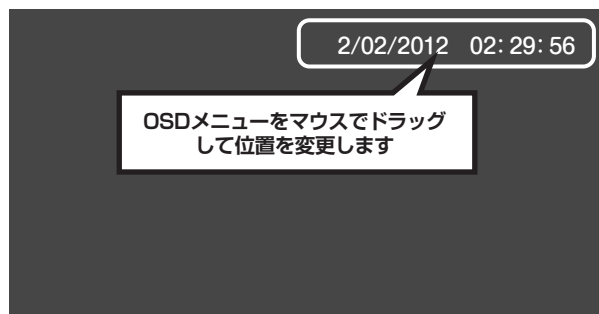
1.3 OSD(年月日表示) の位置設定



メインメニュー画面



録画設定画面



保存の確認画面

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックして、録画設定アイコンを選択します。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューから録画設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。 リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

“OSD表示位置設定”ボタン を選択してOSDメニューをマウスでドラッグして位置を決めて、右クリックで録画設定画面に戻ります。同様に他のカメラの位置設定をします。設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。

※すべてのカメラに設定する場合はすべてのカメラに同じ設定をします。

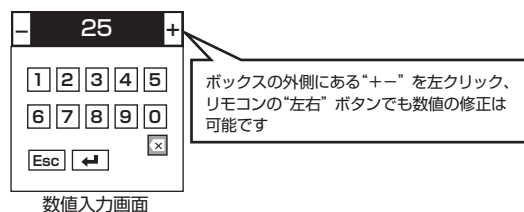
数値入力の場合: “OSD表示位置設定 X: 横の位置設定です。数値にカーソルを合わせるとメニューバーの両端に“+ -”、下部にテンキーが表示されます。

“+ -”を左クリックして位置を変更するか、数値入力画面から数値を入力して、 ボタンで決定します。数値入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)

ボタンで表示位置の確認ができます。設定が終わったら画面を右クリックして保存してください。

リモコンを使用する場合は位置設定の数値入力のボックスに十字ボタンの“上下”ボタンでカーソルを合わせて数値を設定します。設定ができれば“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。 リモコンの決定ボタン

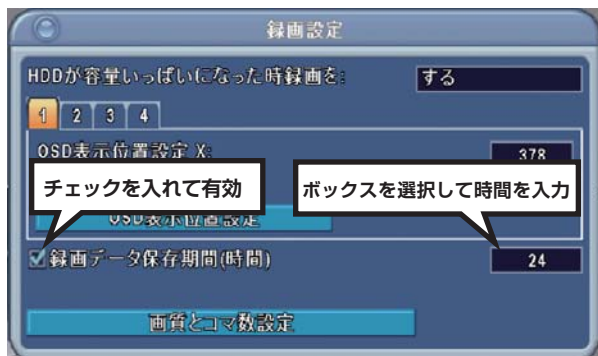
数値入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)



数値入力画面

録画の詳細設定


1.4 録画データ保存期間(時間)



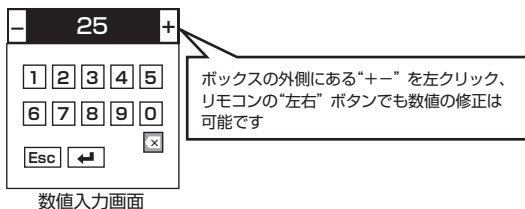
MEMO: 一般道路などを撮影する際に地方自治体などによっては録画データの保存期間が定められている場合がございます。詳しくは地方自治体へお問い合わせください。

データを保存する期間(時間)を設定します。数値ボックスを左クリックして表示された数値入力画面から時間を入力します。入力が終わったらチェックボックスに左クリックでチェックを入れて画面を右クリックして保存します。

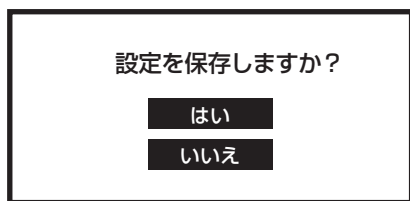
その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。

リモコンを使用する場合は“録画データ保存期間(時間)”の数値入力のボックスに十字ボタンの“上下”ボタンで移動して、“決定”ボタンを押します。表示された数値入力画面から時間を入力します。設定が完了したら“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン

数値入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)



数値入力画面

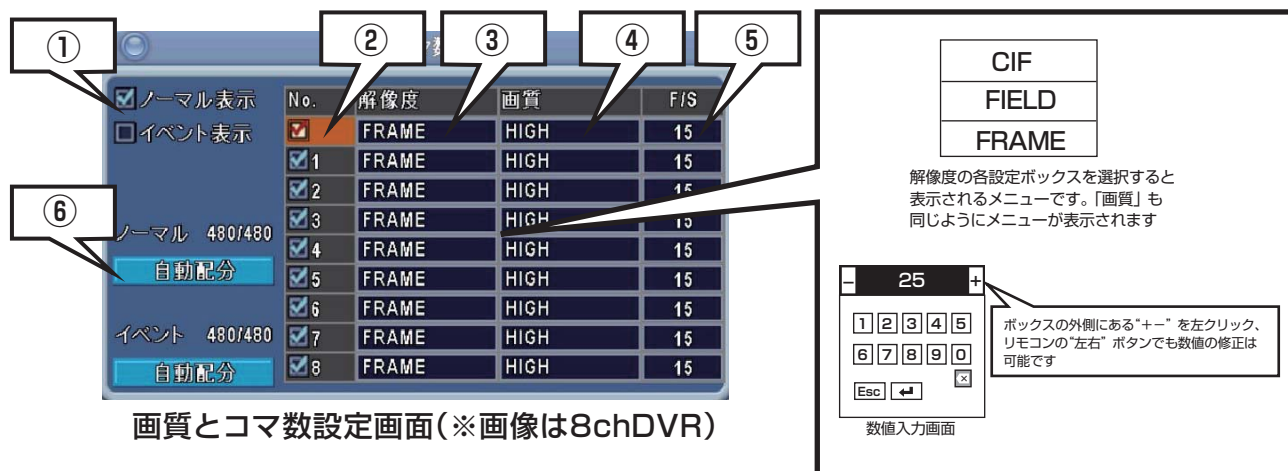


保存の確認画面

※画質の設定で、仮に30日程度録画できる設定であっても、録画データ保存期間(時間)を“24”と設定した場合は24時間分のデータしか保存できません。

録画の詳細設定

1.5 画質とコマ数の設定



画質とコマ数の詳細設定ができます。各項目を左クリックして設定を変更してください。
 リモコンの場合は十字ボタンの“上下” ボタンで移動して“決定” ボタンを押して設定します。リモコンの決定ボタン
 「解像度」と「画質」は選択するとメニューが表示されますので、ご希望の設定を選択してください。「F/S」はテンキーが表示されます
 ので数値を設定してください。数値入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)

①	ノーマル表示 イベント表示	録画モードを選択します。“ノーマル表示”が“通常録画”、“イベント表示”が“イベント録画”になります。
②	No.	設定するカメラを選択する場合は、チェックボックスにチェックを入れます。すべて同じ設定を適用する場合は一番上のチェックボックスにチェックを入れてください。
③	解像度	解像度を変更できます。 CIF:360×240 FIELD: 720×240 FRAME: 720×480
④	画質	画質を変更できます。 BEST: 最高画質 / SUPER: 高画質 / HIGH: 標準画質 / MIDDLE: 低画質 / LOW: 最低画質
⑤	F/S	コマ数を変更できます。1～30の間で設定できます。数値が大きいほど映像が滑らかになります。
⑥	自動配分	このボタンを押すとチャンネル毎に最大コマ数が自動計算されて、計算された値で自動設定されます。

※解像度によって設定できるコマ数が異なります。


例) 解像度が大きいほど設定できるコマ数は少なくなります。

① ② ① 現在設定しているコマ数 ② 振り分けできるコマ数
 ノーマル 480 / 480


①の値が②の値を超えないように設定してください

録画の詳細設定

2.リアルタイム録画

ライブ映像を監視中に画面上を右クリックして  アイコンを左クリックすれば録画を開始します。再度左クリックすれば停止します。

リモコンを使用する場合は録画ボタン  を押せば録画を開始します。再度押せば停止します。

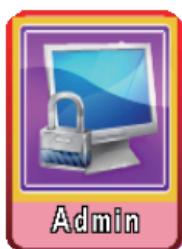
録画が開始されると画面上に  アイコンが表示され、レコーダー前面のLEDが点灯します。



納品時はリアルタイム録画設定になっています。電源を入れると録画を開始します。

電源を入れても録画が開始されない(録画ボタンを押さないと録画が開始されない) 設定にするには、録画を停止して電源を落としてください。元に戻す場合は録画状態で電源を落としてください。





納品時の設定変更にはパスワード入力が必要になります。

パスワードの変更についてはP67のユーザー設定の“Adminパスワード変更”を参考にしてください。



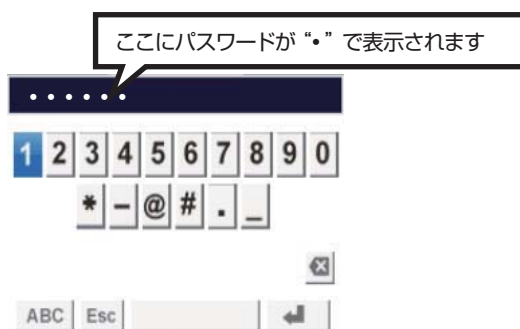
画面上を右クリックして  アイコンを左クリックするとログインアイコンが表示されます。アイコンを左クリックしてパスワードを入力後  アイコンを左クリックしてメインメニューに入ります。

リモコンを使用する場合は


メニューボタン  → 右ボタン  → 画面のメニューアイコンを選択  → 決定ボタン  → パスワード入力

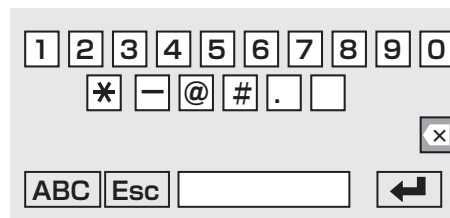
ログインアイコン

→ カーソルを一番下の  に合わせて決定ボタン  を押します。








キーボードウィンドウについて

マウスを使う場合は各ボタンをクリックしてください。
リモコンの場合は十字ボタンで移動して  ボタンで決定します。




○キーボード入力時のアイコン説明

- | | |
|---|--|
|  入力した文字を消去 |  大文字・小文字を切替 |
|  文字入力を英字・数字に変更 |  編集を完了 |
|  編集を終了 | |

録画の詳細設定

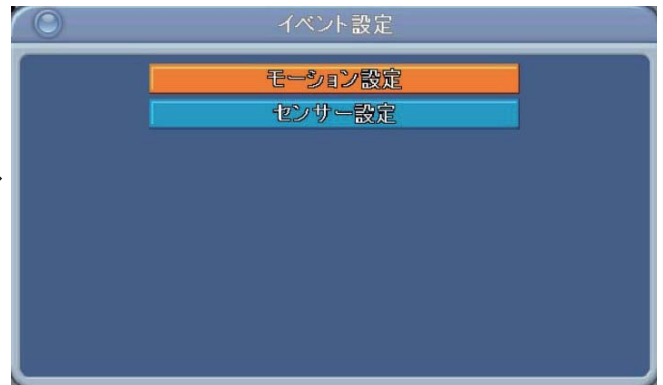
3. イベント設定

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックしてイベント設定アイコンを左クリックします。「モーション設定」と「センサー設定」の選択画面が表示されます。リモコンの場合はメニューボタンを押して、“設定”→“メインメニュー”→イベント設定アイコンを選択して“決定”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。 MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

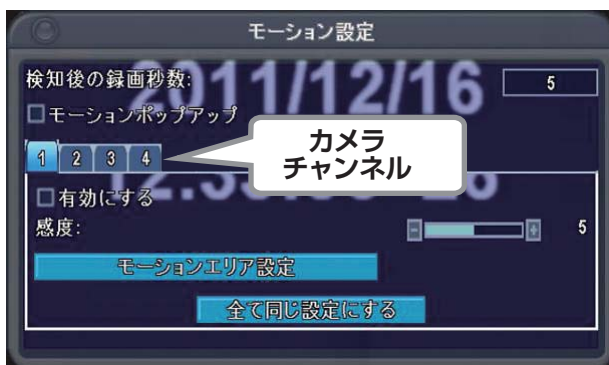


メインメニュー画面



イベント設定初期画面

3.1 モーション録画(動体検知録画)



モーション設定画面

画面の設定したエリアに動きがあった時にだけ録画する機能です。“イベント設定画面”の“モーション設定”を左クリックして設定画面から設定します。

リモコンを使用する場合は“モーション設定”ボタンに合わせて“決定”ボタンを押して設定画面を表示させてください。モーション録画を有効にする場合は、有効にするカメラを選択して“有効にする”にチェックを入れてください。

※この設定だけではモーション録画はできません。P28の“モーション録画反映設定”を参照して設定を反映させてください。

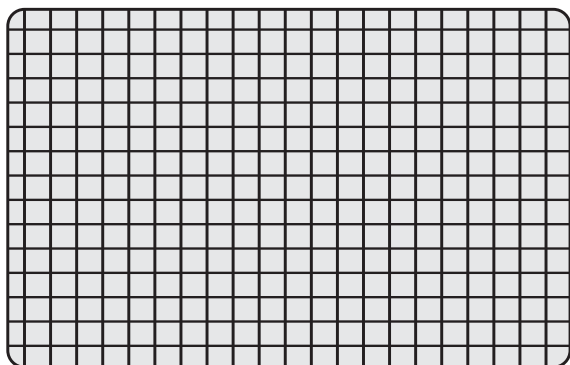
設定項目	詳細
検知後の録画秒数	モーション検知後の録画持続時間を設定します。(1 ~ 60秒)
モーションポップアップ	モーション検知されると、検知されたチャンネルの映像を全画面表示します。
1~4(1~8)	チャンネル毎にモーション録画設定します。
有効にする	モーション検知の有効、無効を指定します。チェックボックスにチェックを入れると有効になります。
感度	モーション検知の感度を 0から10段階まで設定できます。数値が大きいくほど感度が上がります。
モーションエリア設定	モーションを検知するエリアを指定します。
全て同じ設定にする	設定内容を全チャンネルに適用します。

録画の詳細設定

3.2 モーションエリア設定

モーションエリア設定

ボタンを押すとモーション検知エリアの設定画面に切替わります。



モーションエリア設定初期画面

3.2.1 非検知エリアの設定(検知させないエリアの選択)

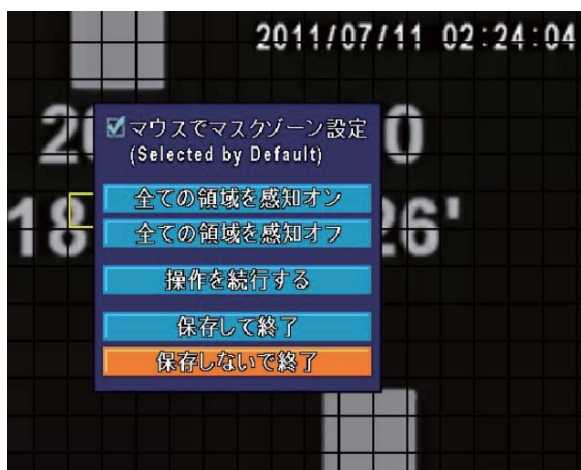
検知エリアはマス目で分けられています。初期設定はすべてのエリアが検知されるように設定されています。

■ 一度に大きなエリアを選択する場合

マウスで検知させない範囲を左クリックでドラッグします。選択した範囲は赤色で表示されます。※リモコンでの広範囲の選択はできません。

■ 細かくエリアを設定する

検知させないマス目を左クリックで選択します。リモコンで設定する場合は十字ボタンで検知させないマス目を選択して“決定”ボタンを押します。



設定完了ウインドウ

3.2.2 モーション検知エリアの保存

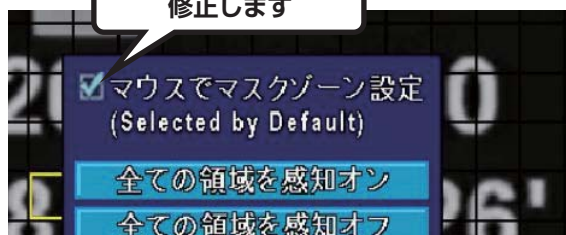
検知エリアが設定できたら、画面上を右クリックして設定完了ウインドウを表示させてご希望のメニューを選択してください。

リモコンの場合はメニューボタンを押して設定完了ウインドウを表示させてメニューを選択して下さい。

※この設定だけではモーション録画はできません。
P28の“モーション録画反映設定”を参照して設定を反映させてください。

マウスでマスクゾーン設定	マウスで選択したエリアは検知しないように設定します。
全ての領域を検知オン	全エリアを選択します。
全ての領域を検知オフ	全エリアの選択を解除します。
操作を続行する	ウインドウを閉じて設定を続けます。
保存して終了	設定を保存してウインドウを閉じます。
保存しないで終了	設定を保存せずにウインドウを閉じます。

チェックをはずして
修正します



3.2.3 モーション検知エリアの修正

設定した検知エリアをマウスで修正するには、検知エリアの設定画面(マス目の画面)で画面を右クリックして設定完了ウインドウが表示されたら“マウスでマスクゾーン設定”のチェックをはずして画面を右クリックします。マス目の画面に戻ったら、左クリックでドラッグして修正します。リモコンの場合は十字ボタンで修正するマス目に移動して“決定”ボタンを押してください。

※リモコンの場合は“マウスでマスクゾーン設定”にチェックが入っていても修正できます。

録画の詳細設定

3.3 モーション録画反映設定 ※モーション設定だけでは録画できません。P26の“モーション録画”設定が必要です。



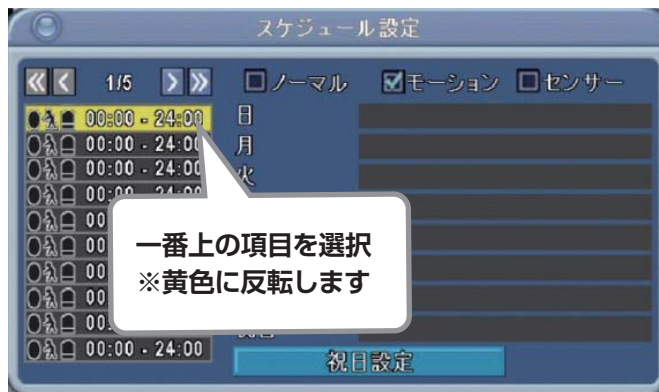
メインメニュー画面

1. スケジュール設定画面を開く

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックしてスケジュール設定アイコンを左クリックします。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューから“スケジュール設定”アイコンを“決定”ボタンで選択してください。 リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



スケジュール設定画面

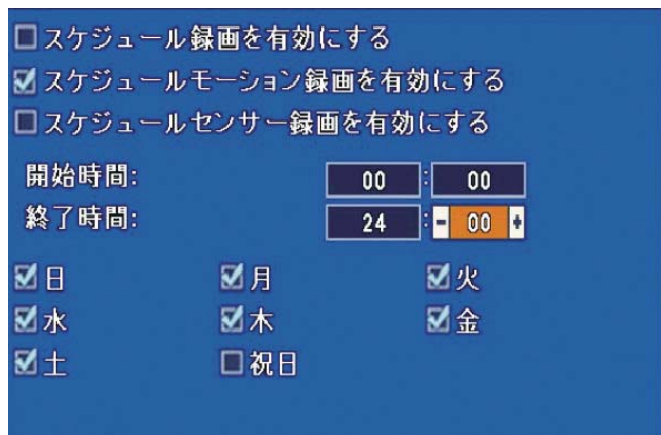
2. スケジュール詳細を表示させる

スケジュール設定画面が表示されたら、ウィンドウ左側の時間の項目の一番上を左クリックします。*左図参照

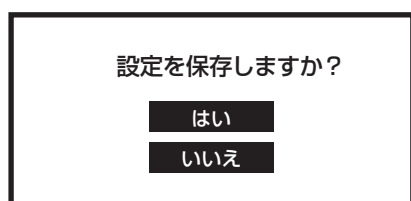
リモコンを使用する場合は十字ボタンの下ボタンで項目の一番上
が黄色に反転するまで移動させて“決定”ボタンを押します。

リモコンの決定ボタン

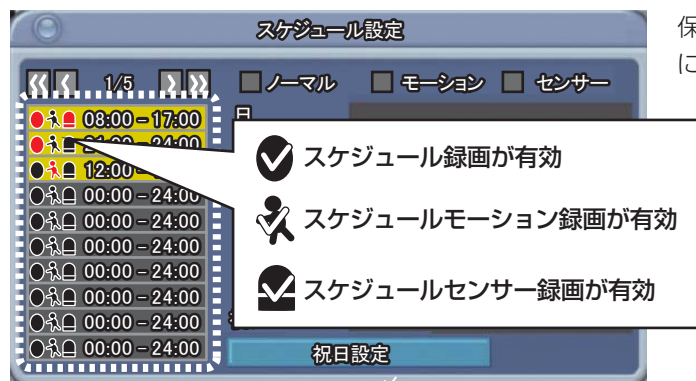
録画の詳細設定



スケジュール詳細設定画面




保存の確認画面



イベントアイコンの説明

3. スケジュールモーション録画を有効にする

詳細ウインドウが表示されたら「スケジュールモーション録画を有効にする」にチェックを入れます。※左図参照

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン

※録画する時間帯や曜日が決まっていればここで設定できます。時間を入力して設定する曜日にチェックを入れます。

祝日は“祝日設定”が必要です(P34)

時間の入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)

保存が完了するとスケジュール設定画面にあるイベントアイコンに色がついてチェックが入ります。


! 録画を設定しても反映されない場合は“モーション設定”の画面の“有効にする”のチェックボックスと、有効にするカメラが選択されているか確認してください。

録画の詳細設定

3.4 センサー録画設定

※センサー録画設定だけでは録画できません。P31の“センサー録画の反映設定”が必要です。

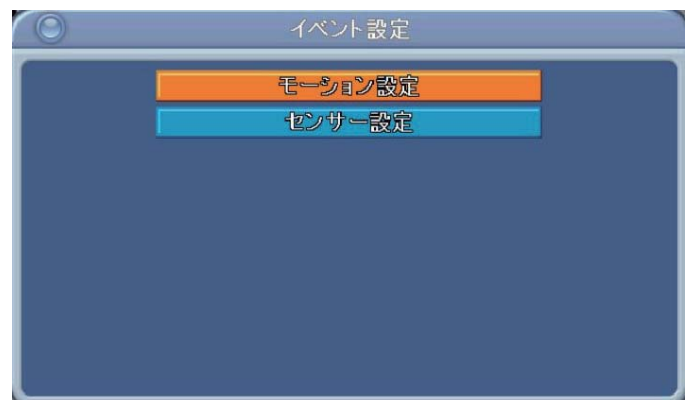
センサー録画とは外付けのセンサー(別売り)と連動させて録画させる機能です。センサーの仕様に合わせて設定します。

画面を右クリックして「設定」→「メインメニュー」を左クリックして、イベント設定アイコンを左クリックします。「モーション設定」と「センサー設定」の選択画面が表示されますので「センサー設定」を左クリックしてください。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューから「イベント設定アイコン」を「決定」ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



メインメニュー画面



イベント設定画面



センサー設定画面

外部センサーを取り付けた場合の設定になります。センサーの仕様に合わせて設定してください。“イベント設定画面”の“センサー設定”を左クリックしてセンサーの項目ウインドウからセンサーの仕様に合わせた設定を左クリックしてください。

リモコンを使用する場合は“センサー設定”ボタンに合わせて“決定”ボタンを押して項目ウインドウを表示させて仕様に合わせた設定を“決定”ボタンで選択してください。

 リモコンの決定ボタン

設定項目	詳細
アラーム持続時間(秒)	センサー検知後の録画持続時間を設定します。(1 ~ 60秒)
センサーポップアップ	センサー検知されると、検知されたチャンネルの映像を全画面表示します。
No.	チャンネル毎モーション詳細項目を設定します。
極性	N.O(ノーマルオープン)、N.C(ノーマルクローズ)を指定します。
全てオフ	全チャンネルのアラーム検知を無効にします。
全てN.O	全チャンネルの極性をN.O(ノーマルオープン)にします。
全てN.C	全チャンネルの極性をN.C(ノーマルクローズ)にします。

録画の詳細設定

3.5 センサー録画の反映設定 ※センサー設定だけでは録画できません。P30の“センサー録画設定”が必要です。



メインメニュー画面

1. スケジュール設定画面を開く

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を選択して、スケジュール設定アイコンを選択します。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからスケジュール設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。◀ リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



スケジュール設定画面

2. スケジュール詳細を表示させる

スケジュール設定画面が表示されたら、ウィンドウ左側の時間の項目の一番上をクリックします。※左図参照

リモコンを使用する場合は十字ボタンの下ボタンで項目の一番上が黄色に反転するまで移動させて“決定”ボタンを押します。

◀ リモコンの決定ボタン

録画の詳細設定

スケジュール録画を有効にする
 スケジュールモーション録画を有効にする
 スケジュールセンサー録画を有効にする

開始時間: 00 : 00
終了時間: 24 : 00

日 月 火
 水 木 金
 土 祝日

スケジュール詳細設定ウィンドウ

3. スケジュールセンサー録画を有効にする

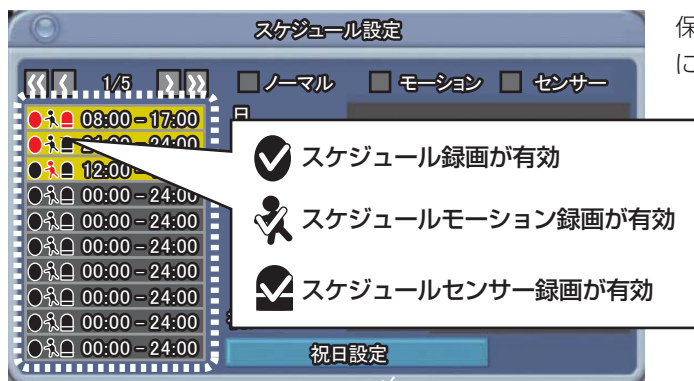
詳細ウィンドウが表示されたら「スケジュールセンサー録画を有効にする」にチェックを入れます。※左図参照
設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は「はい」を左クリックしてください。リモコンの場合は「MENU」ボタンを押して確認画面から「決定」ボタンを押してください。◀ リモコンの決定ボタン

※録画する時間帯や曜日が決まっていればここで設定できます。時間を入力して設定する曜日にチェックを入れます。祝日は「祝日設定」が必要です(P34)
時間の入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)

設定を保存しますか？

はい
いいえ

保存の確認画面



イベントアイコンの説明

保存が完了するとスケジュール設定画面にあるイベントアイコンに色がついてチェックが入ります。


! 録画を設定しても反映されない場合はセンサー機器の接続の再確認、設定の再確認をしてください。

録画の詳細設定

4 スケジュール設定

画面を右クリックして「設定」→「メインメニュー」を左クリックして、スケジュール設定アイコンを左クリックすると「スケジュール設定」の詳細画面が表示されます。

リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからスケジュール設定アイコンを「決定」ボタンで選択してください。

 リモコンの決定ボタン

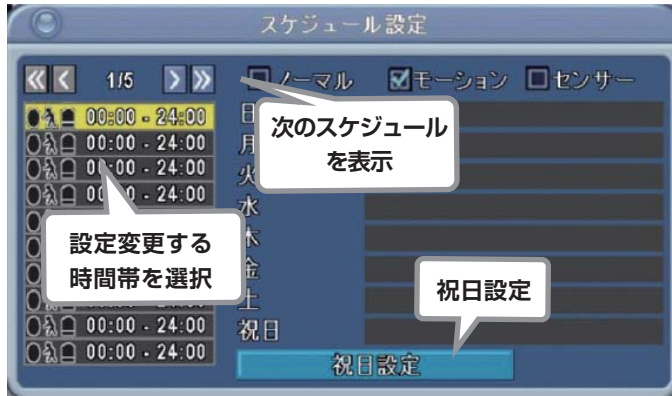
※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。 MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



メインメニュー画面




スケジュール設定詳細画面




スケジュール設定詳細画面

4.1 スケジュール録画設定

画面左側にある時間帯の設定変更する時間帯を左クリックして詳細設定ウインドウを表示させます。

リモコンを使用する場合は十字ボタンの下ボタンで設定変更したい時間帯が黄色に反転するまで移動させて「決定」ボタンを押します。  リモコンの決定ボタン

祝日設定をする場合は画面下の「祝日設定」ボタンを左クリックしてください。（設定はP34）

1ページに設定できるスケジュールは10スケジュールです。11以降のスケジュールは  アイコンをクリックして次のページを表示させてください。

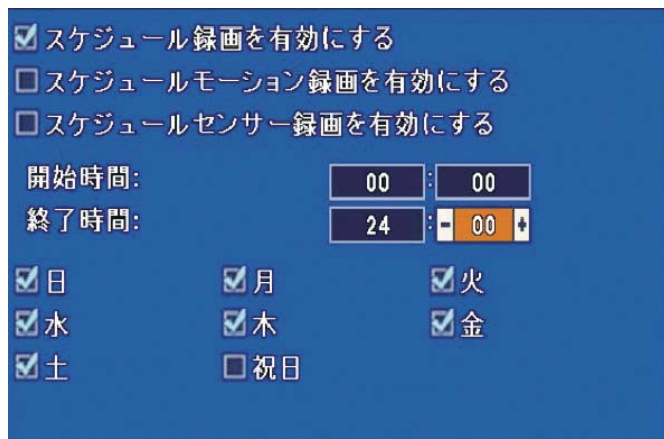
4.2 スケジュール録画の確認

スケジュール設定画面の「ノーマル」、「モーション」、「センサー」のチェックボックスにチェックを入れるとイベント設定をした曜日の時間帯が緑色の帯になって表示されます。

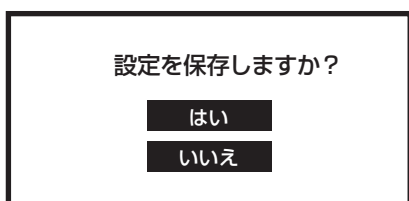
詳しくはP36「イベント録画の確認」を参照してください。



録画の詳細設定



スケジュール詳細設定ウインドウ



保存の確認画面



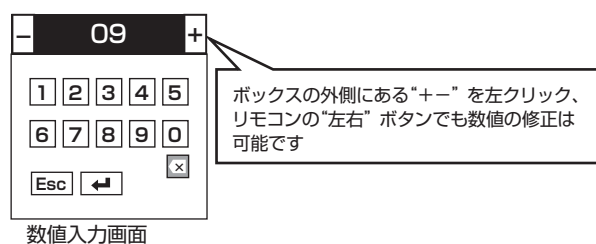
祝日設定ウインドウ

4.3 録画する時間と曜日を設定する

“スケジュール録画を有効にする”にチェックを入れて、“開始時間”“終了時間”“曜日”を設定します。

時間のボックスを左クリックして表示された数値入力画面から時刻を入力します。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで設定する時間のボックスに移動して時刻を設定します。

時間の入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)



初期設定で曜日にはすべてチェックが入っていますが、録画しない曜日はチェックをはずしてください。

リモコンでチェックをはずす場合は“決定”ボタンを押してください。再度押せばチェックが入ります。◀ リモコンの決定ボタン
祝日設定については下記“祝日を設定する”を参考にしてください。

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。▶ リモコンの決定ボタン

4.4 祝日を設定する

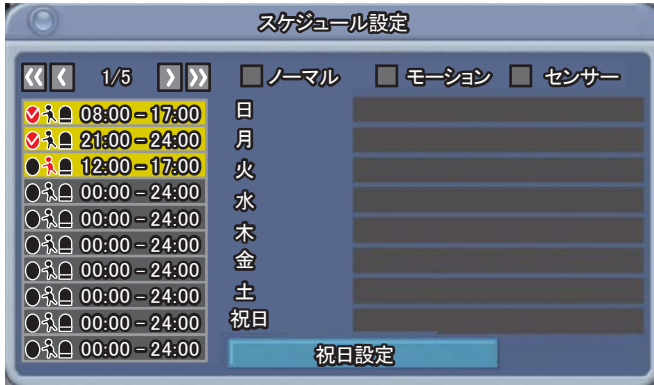
“スケジュール詳細設定”画面下の“祝日設定”を選択して祝日設定ウインドウを開きます。

祝日は50日設定ができます。ウインドウ左上に設定できる残りの日数が表示されます。

“月”“日にち”を左クリックで選択設定します。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで移動、“決定”ボタンで選択できます。

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。▶ リモコンの決定ボタン

録画の詳細設定



4.5 スケジュール録画設定例

以下の条件になるように設定した例

■条件その1

平日は【朝8時から夕方5時】と、【夜9時から深夜0時】まで

■条件その2

土日は【お昼の12時から夕方の5時まで】

■条件その3

いつでも、画面上に動きがあった時は録画をする

■条件その1 平日【朝8時から夕方5時】

スケジュール録画を有効にする
 スケジュールモーション録画を有効にする
 スケジュールセンサー録画を有効にする

開始時間: 08 : 00
 終了時間: 17 : 00

日 月 火
 水 木 金
 土 祝日

■条件その1 平日の【夜9時から深夜0時】

スケジュール録画を有効にする
 スケジュールモーション録画を有効にする
 スケジュールセンサー録画を有効にする

開始時間: 21 : 00
 終了時間: 24 : 00

日 月 火
 水 木 金
 土 祝日

■条件その2 土日の【昼12時から夕方5時】

スケジュール録画を有効にする
 スケジュールモーション録画を有効にする
 スケジュールセンサー録画を有効にする

開始時間: 12 : 00
 終了時間: 17 : 00

日 月 火
 水 木 金
 土 祝日

■条件その3 常時モーション録画（動態検知）

スケジュール録画を有効にする
 スケジュールモーション録画を有効にする
 スケジュールセンサー録画を有効にする

開始時間: 00 : 00
 終了時間: 24 : 00

日 月 火
 水 木 金
 土 祝日



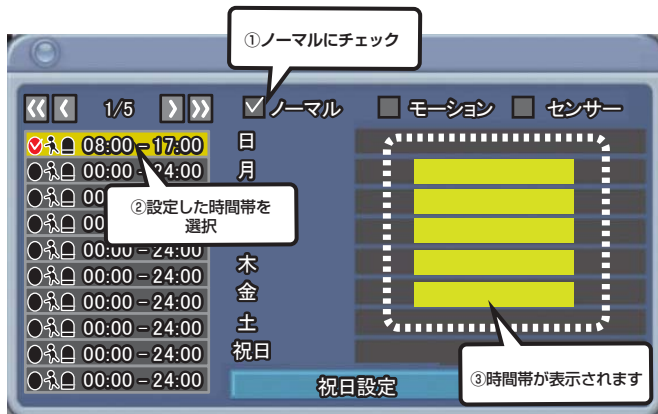
日をまったく設定を行うには、2つのスケジュール設定が必要です。

例) 22時から2時までをスケジュール録画する場合、22時から24時まで、0時から2時までの2種類を設定する。

録画の詳細設定


4.6 イベント録画の確認

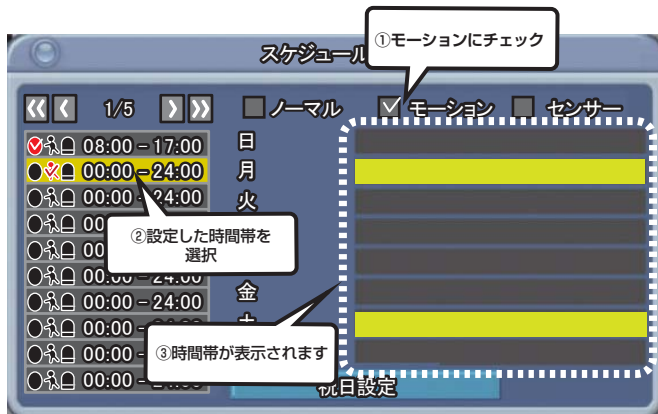
スケジュール録画、モーション検知録画、センサー検知録画を設定した曜日と時間帯の確認ができます。



例) 月曜から木曜の午前 8 時から午後 17 時までスケジュール録画を設定している場合


- ① “ノーマル” のチェックボックスにチェックを入れる
- ② 設定した時間帯を左クリック
- ③ 右のグラフに設定された時間帯が緑色で表示されます

リモコンを使用する場合は十字ボタンの“上下” でチェックボックスまで移動して“決定” ボタンでチェックを入れて十字ボタンの上下ボタンで確認したい時間帯を選択します。  リモコンの決定ボタン



例) 土曜と日曜日を 24 時間モーション録画設定している場合

- ① “モーション” のチェックボックスにチェックを入れる
- ② 設定した時間帯を左クリック
- ③ 右のグラフに設定された時間帯が緑色で表示されます

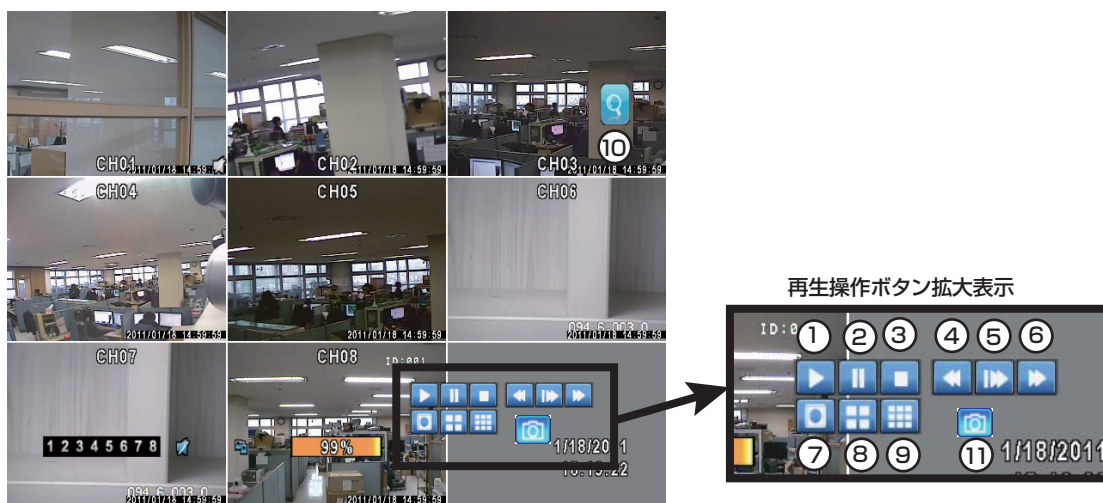
リモコンを使用する場合は十字ボタンの“上下” でチェックボックスまで移動して“決定” ボタンでチェックを入れて十字ボタンの上下ボタンで確認したい時間帯を選択します。  リモコンの決定ボタン

録画した映像の再生

録画した映像の再生方法は「リアルタイム再生」「イベント検索再生」「日時検索再生」「ファイル検索再生」から選択できます。

- **リアルタイム再生**・・・ 一番新しい映像を再生します。(P38)
- **イベント検索再生**・・・ モーション検知録画した映像をリストから選択、再生します。(P38)
- **日時検索再生**・・・ カレンダーから選択して再生します。(P41)
- **ファイル検索再生**・・・ バックアップしたファイルから選択して再生します。(P46)


■再生中の各ボタンのはたらき (画像は8chDVR)



	画面上のボタン	リモコンのボタン	詳細
①			録画データの再生、一時停止中や巻戻し、早送り再生の状態から通常速度の再生に戻る時にも使用します。
②			再生の一時停止
③			再生を停止 ※検索再生中は検索画面のトップに戻ります
④			巻き戻し(×2,×4,×8,×16,×32,×64)
⑤			早送り(×2,×4,×8,×16,×32,×64)
⑥			コマ送り(×1/2,×1/4,×1/8)
⑦			1画面表示になります。クリックすると次のカメラ映像に切替わります。リモコン操作の場合はテンキー、もしくは“決定”ボタン で切り替えができます。
⑧			4分割画面表示に切替わります。
⑨			9分割画面表示に切替わります。※8chDVRのみ有効
⑩			ズームモードになります。マウス操作の場合クリックすると子画面が表示されます。子画面の中の四角の枠を拡大したい場所にドラッグします。子画面の下の倍率バーをドラッグすることにより拡大率を変更できます(最大8倍) リモコンでの操作は十字キーで子画面の中の枠を動かします。拡大倍率の変更はズームボタン を押すごとに変更されます。ズームモードの解除は再度 ボタンをクリックします。リモコンは“ESC”ボタン を押します。
⑪			画面キャプチャーを撮ります。


録画した映像の再生

1. リアルタイム再生

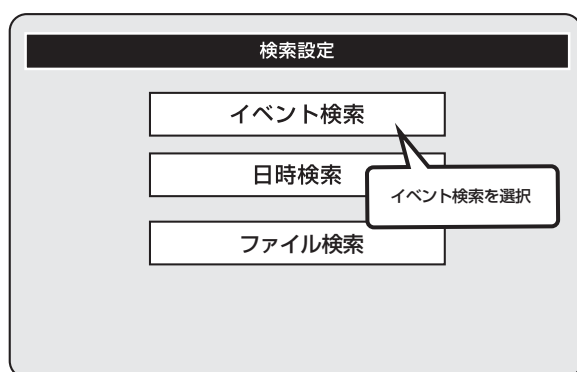
ライブ映像を監視中、録画中に画面上を右クリックして再生アイコン  をクリックすれば最新の録画データを再生します。

画面を右クリック、または停止アイコン  をクリックすれば停止します。

※録画再生を同時に行っている時は、録画の停止はできません。録画を停止する際は、再生を停止してから録画を停止してください。

リモコンの場合は“PLAY(再生)” ボタンを押せば録画データを再生します。 ボタンを押せば停止します。


2. イベント検索再生



検索設定画面

2.1 イベント検索画面の表示


画面を右クリックして“設定”→“検索設定”を左クリックして、「検索設定」の画面を表示させて“イベント検索” ボタンを左クリックします。

リモコンの場合はメニューボタンを押して、検索設定アイコンを選択して“決定” ボタンを押して「検索設定」画面の“イベント検索” ボタンを選択して“決定” ボタンを押してください。



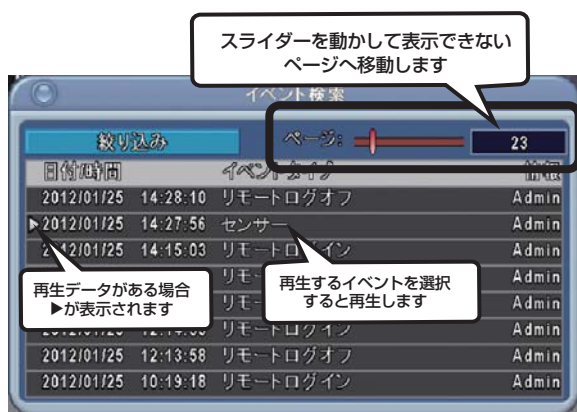
※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

2.2 イベント録画映像の再生

再生するイベントをクリックすると録画映像が再生されます。リモコンの場合は十字ボタンの上下で再生するイベントを選択して“決定” ボタンを押します。

※再生する録画データがない場合は選択できません。

再生するデータがある場合は“▶” が年月日の左に表示されます。(左図参照)



イベント検索画面

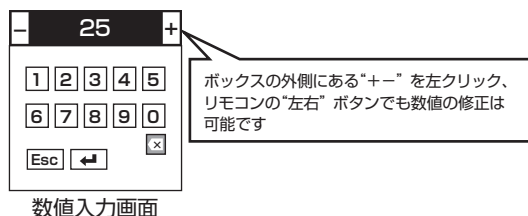
画像を右クリック、または停止アイコンを左クリックすると再生画面からイベント検索画面に戻ります。リモコンの場合は“停止” ボタンを押します。

再生中のボタンの機能についてはP37を参考してください。

1画面で表示できない映像データは右上の“ページ”のスライダーを右に動かすと過去のデータを表示させます。リモコンの場合は“上下” ボタンで移動して“左右” ボタンで変更できます。

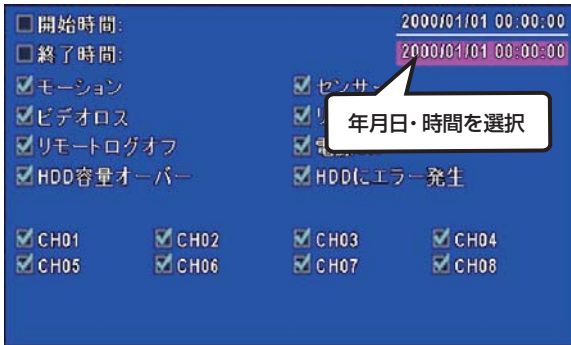
ボックスを左クリック、もしくはリモコンで選択して、表示される数値入力画面からも入力できます。

※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。



数値入力画面

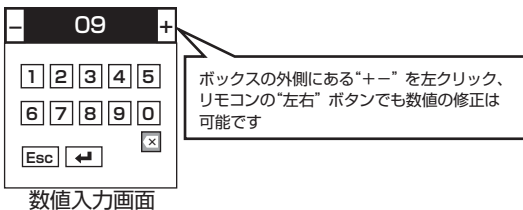
録画した映像の再生



絞り込み詳細設定画面



時間検索設定ウインドウ



数値入力画面

2.3 検索結果の絞り込みの設定

イベント検索画面左上にある“絞り込み” ボタンを選択すると検索基準の項目やチャンネルが設定できます。

絞り込み検索したい項目のチェックボックスに左クリックでチェックを入れます。リモコンの場合は十字ボタンの“上下” ボタンで設定する項目に移動して“決定” ボタンでチェックの変更ができます。

リモコンの決定ボタン

2.3.1 検索項目の設定と再生

①年月日を設定する

開始の時間と終了時間から絞り込み検索を行うときは画面右上の“年月日時間” をクリックして時間検索設定ウインドウを開きます。

ウインドウの一番上にある“年号” を左クリックして、数値入力画面が表示されるので数値を入力します。同じように“月” を左クリックして数値を入力します。

リモコンの場合は十字ボタンの“上下” ボタンで“年号” のボックスに移動して“左右” ボタンで年号を合わせます。次に“上下” ボタンで“月” のボックスに移動して同じように“左右” ボタンで月を合わせます。

次に、ウインドウから録画データのある日付を左クリックします。リモコンの場合は十字ボタンで日付に移動して“決定” ボタンで選択します。録画データがある日には“赤枠” が付いています。

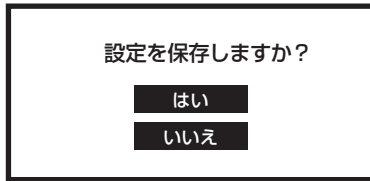
※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。

②時間を設定する

ウインドウの下部にある“時間” を設定します。各時間のボックスを左クリックして数値入力画面から数値を入力します。リモコンの場合は十字ボタンの“上下” ボタンで各時刻のボックスに移動して“決定” ボタンを押します。数値入力画面が表示されるので数値を入力します。

※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。リモコンの決定ボタン

録画した映像の再生



保存の確認画面

③設定を保存する

全ての項目の入力が完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。◀ リモコンの決定ボタン
イベント検索画面に戻り、絞り込み検索結果の画面が表示されます。



例) センサーで絞り込み検索した結果

④検索結果から再生

表示された検索結果一覧から“▶”が左端についている行を左クリックすると映像が再生されます。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”で移動して“決定”ボタンを押します。◀ リモコンの決定ボタン
※“▶”が付いていない行は選択できません。

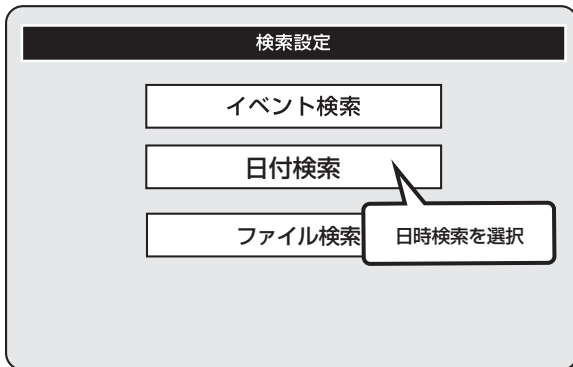


⑤画面の再生

“▶”のついた行を左クリックすると選択した時間帯からの映像データが再生されます。再度イベント検索画面に戻る場合は画面を右クリック、もしくは画面上の“停止”ボタンを左クリックします。リモコンの場合は“停止”ボタンを押します。◀ 停止ボタン

録画した映像の再生


3. 日時検索再生



検索設定画面

3.1 日時検索画面の表示

画面を右クリックして“設定”→“検索設定”を左クリックして、「検索設定」の画面を表示させて“日時検索”ボタンを左クリックします。

リモコンの場合はメニューボタンを押して、検索設定アイコンを選択して“決定”ボタンを押して「検索設定」画面の“日時検索”ボタンを選択して“決定”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン



※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。




日付検索画面

3.2 録画映像の再生

①日付を設定する

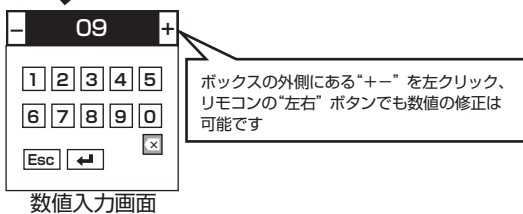
ウィンドウの一番上にある“年号”を左クリックして、数値入力画面が表示されるので数値を入力します。同じように“月”を左クリックして数値を入力します。

リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで“年号”のボックスに移動して“左右”ボタンで年号を合わせます。次に“上下”ボタンで“月”のボックスに移動して同じように“左右”ボタンで月を合わせます。

次に、ウィンドウから録画データのある日付を左クリックします。リモコンの場合は十字ボタンで日付に移動して“決定”ボタンで選択します。録画データがある日には“赤枠”が付いています。  リモコンの決定ボタン

※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。

※再生する録画データがない日付を選択すると“録画データがありません”と表示されます。

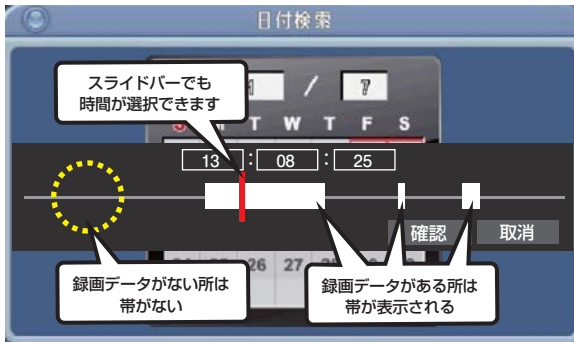


数値入力画面

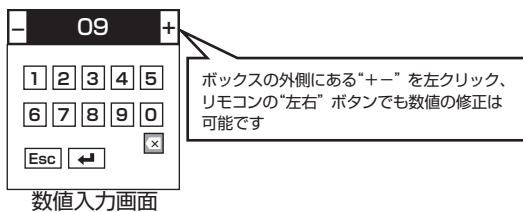


再生する映像がない日を選択した場合

録画した映像の再生



スライダー表示



②時間を設定する

時間の詳細のスライダーが表示されます。時間のボックスを左クリックすると、テンキーが表示されるので数値を入力します。リモコンの場合はリモコンの十字ボタンの“上下”ボタンで各時間のボックスを選択して、“左右”ボタンで時刻を変更、もしくは数値入力画面から数値を入力して“決定”ボタンを押します。◀ リモコンの決定ボタン
数値入力の方法は「数値の入力について」を参考にしてください。(P14)

各時間の入力が完了したら、“確認”ボタンを左クリックします。リモコンの場合は上下ボタンで“確認”ボタンに移動して“決定”ボタンを押します。▶ リモコンの決定ボタン



再生画像(画面は4分割)

③画面の再生

“確認”ボタンを選択すると選択した時間帯からの映像データが再生されます。再検索する場合は画面を右クリック、もしくは“停止”ボタンを左クリックします。リモコンの場合は“停止”ボタンを押します。▶ 停止ボタン

録画した映像のバックアップ

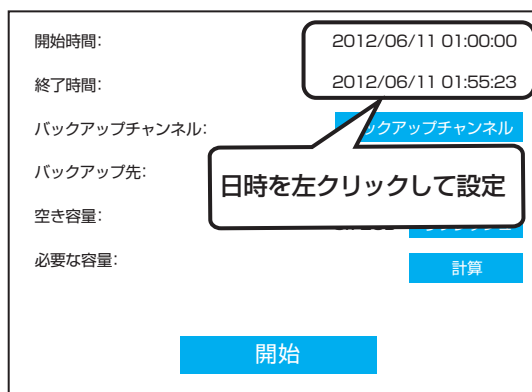
録画した映像データはUSBフラッシュメモリにコピーができます。バックアップ映像は本機とパソコンで確認できます。

1. 本機にUSBフラッシュメモリを挿しこみます

※USBフラッシュメモリにセキュリティソフトやパスワードロックがインストールされているとバックアップができない場合があります。セキュリティソフトやパスワードロックがインストールされていないUSBフラッシュメモリをお使いください。

前面パネルにあるUSBポートにUSBフラッシュメモリを挿しこみます。


USBフラッシュメモリが認識されると画面の下に  アイコンが表示されます。




バックアップ画面

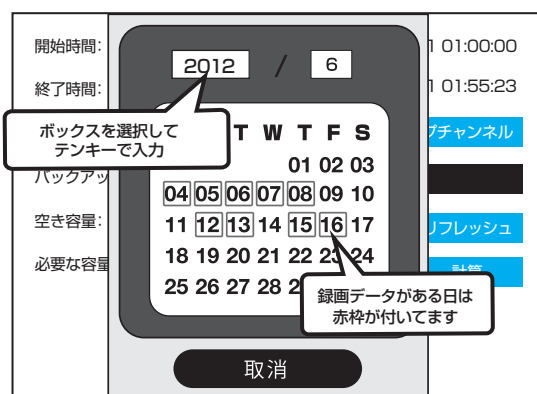
2. バックアップ開始

画面を右クリックして“設定”→“バックアップ”を左クリックしてバックアップ画面を表示させます。※USBフラッシュメモリが挿入されていない場合は表示されません

リモコンの場合は“バックアップ”ボタン  を押してください。

取り消す場合は“キャンセル”ボタン  を押してください。

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。




カレンダーウインドウ

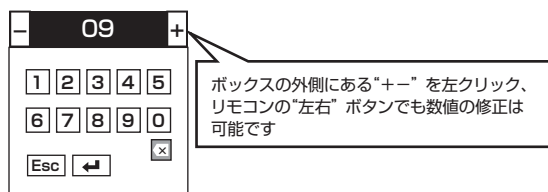
3. バックアップする年月日を決定する

開始の時間と終了時間から絞り込み検索を行うときは画面右上の“年月日時間”をクリックして時間検索設定ウインドウを開きます。

ウインドウの一番上にある“年号”を左クリックして、数値入力画面が表示されるので数値を入力します。同じように“月”を左クリックして数値を入力します。

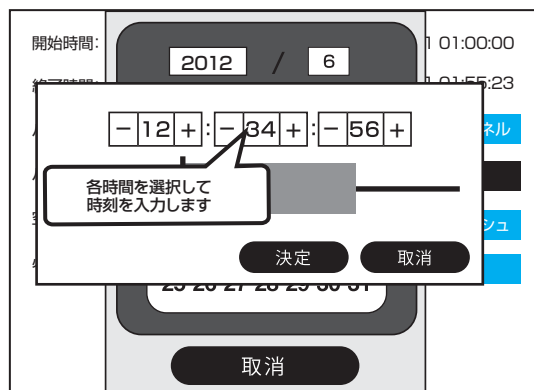
リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで“年号”のボックスに移動して“左右”ボタンで年号を合わせます。次に“上下”ボタンで“月”のボックスに移動して同じように“左右”ボタンで月を合わせます。

次に、ウインドウから録画データのある日付を左クリックします。リモコンの場合は十字ボタンで日付に移動して“決定”ボタンで選択します。録画データがある日には“赤枠”が付いています。  リモコンの決定ボタン
※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。

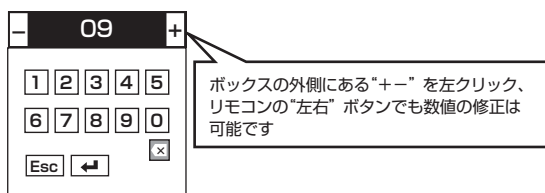


数値入力画面

録画した映像のバックアップ



スライダーウィンドウ



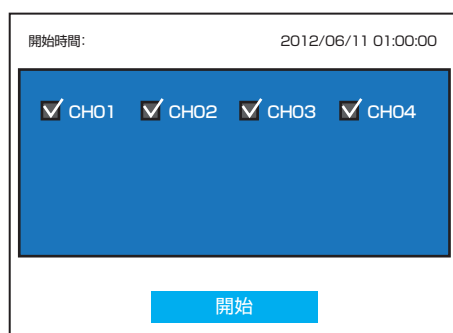
数値入力画面

4.バックアップする時間帯を決定する

赤枠が付いた日付をクリックすると時間の詳細のスライダーが表示されます。時間のボックスを左クリックすると、テンキーが表示されるので数値を入力します。

リモコンの場合はリモコンの十字ボタンの“上下”ボタンで各時間のボックスを選択して、“左右”ボタンで時刻を変更、もしくは数値入力画面から数値を入力して“決定”ボタンを押します。◀ リモコンの決定ボタン
※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。

全ての時間の入力が完了したら“決定”を左クリックしてください。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで移動して“決定”ボタンを押します。◀ リモコンの決定ボタン



チャンネル選択ウィンドウ(4chDVR)

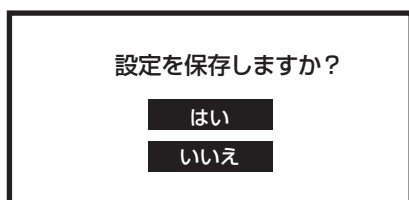
5.バックアップチャンネルの選択

“バックアップチャンネル”ボタンを左クリックして選択ウィンドウが表示されたらバックアップするカメラチャンネルを選択できます。初期設定はすべてのカメラにチェックが入っています。

リモコンの場合は十字ボタンでチェックボックスを選択して“決定”ボタンでチェックの編集ができます。

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。

◀ リモコンの決定ボタン




保存の確認画面

録画した映像のバックアップ




6.USBフラッシュメモリの容量を確認

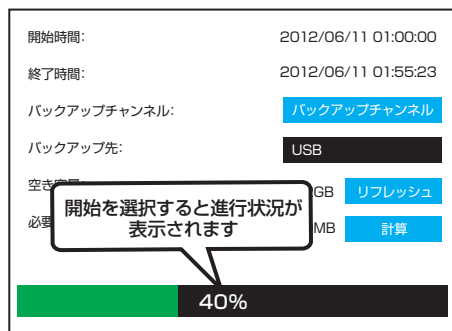
“リフレッシュ” ボタンを左クリックすると空き容量の確認ができます。
リモコンの場合は十字ボタンの上下ボタンで“リフレッシュ” ボタンを選択して“決定” ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン



7.コピーする映像の容量を確認


“計算” ボタンを左クリックするとコピーする映像の容量が確認できます。
リモコンの場合は十字ボタンの上下ボタンで“計算” ボタンを選択して“決定” ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン

※計算ボタンを選択しないとバックアップは開始されません。

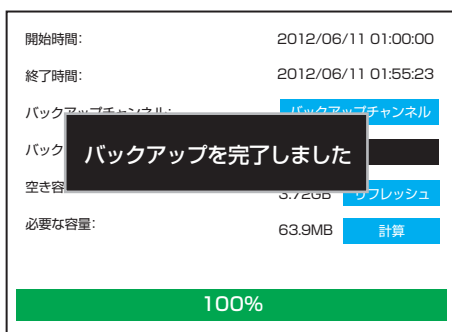


バックアップ画面

8.バックアップを開始する

“開始” ボタンを左クリックするとバックアップが始まります。
リモコンの場合は十字ボタンの上下ボタンで“開始” ボタンを選択して“決定” ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン
バックアップ中は棒グラフで進行状況が確認できます。

※計算ボタンを選択しないとバックアップは開始されません。



バックアップ完了画面

9.バックアップの完了

バックアップが完了すると完了のメッセージ画面が表示されます。
※USBフラッシュメモリはそのまま抜いても構いません。

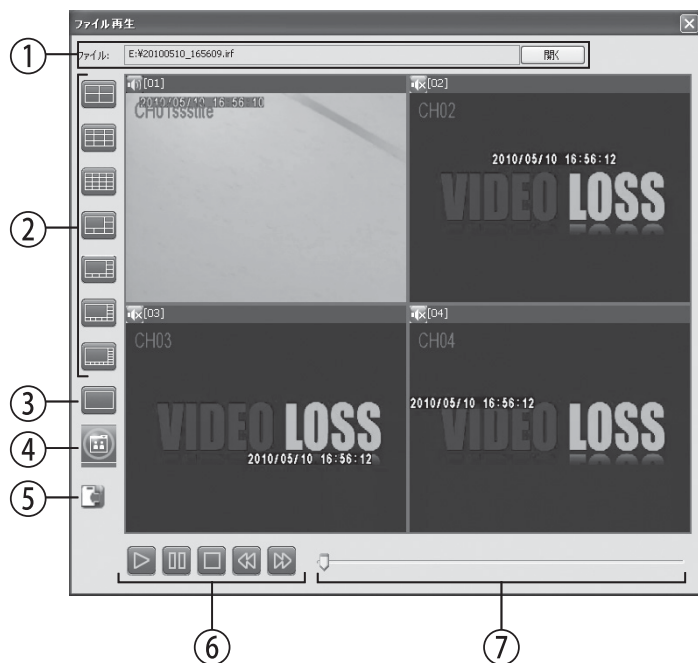
USBフラッシュメモリを抜くと画面から  アイコンが消えます。

※計算ボタンを選択しないとバックアップは開始されません。

バックアップデータの再生

USBメモリー保存したデータをパソコンで再生することができます。

- 1.パソコンにUSBメモリを接続し、フォルダを開きます。
- 2.フォルダ内にある再生ソフト【ifileplaypack(.exe)】をダブルクリックして起動します。



- ① 再生するファイルを開きます。
再生ファイルの名前は[年月日_時間(.irf)]で表されます。

例
【20100510_165609(.irf)】
 年月日 時間
- ② 画面表示種類を選びます。
全画面・4・6・9・10・12・16分割表示から選べます。
- ③ フルスクリーン表示
PCのモニター全体に表示します。もう一度押すと
もとのサイズに戻ります。
- ④ スナップショット
再生中の映像から画像(BMPファイル)を作成。
※デスクトップに[snapshot]フォルダが作成され、
その中に画像ファイルが作成されます。
- ⑤ スナップショット保存先の設定
デスクトップ以外に保存先を変更することができ
ます。保存先のフォルダを指定します。

⑥ 再生中に使用するボタン

アイコン	動作内容
	再生、再生スピードを通常速度に戻します。
	押すごとに早送りスピードが変わり、画面に速度が表示されます。 (標準)→2→4→8→16→32→64
	押すごとに早戻しスピードが変わり、画面に速度が表示されます。 (標準)→2→4→8→16→32→64
	一時停止 (静止画表示)
	再生を停止します。

⑦ スライダー

再生中の場所がわかります。マウスでドラッグして再生場所を移動することができます。

カメラ設定

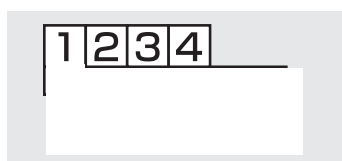
画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を選択してカメラ設定アイコンを選択します。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからカメラ設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。◀ リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



A 設定するカメラの選択

左クリックして設定するカメラを選びます。リモコンの場合は十字ボタンの“左右”で移動すれば選択されます。



1chを選択した状態



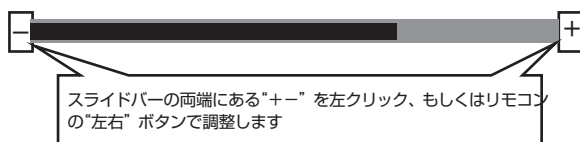
2chを選択した状態

カメラ設定

B 詳細の設定をおこないます。

各項目のスライダーの両端にある“+” ボタンを左クリックして調整します。

リモコンの場合は十字ボタンの“上下” ボタンで変更する項目のスライダーに移動して、“左右” ボタンで調整します。



○マスク

マスクにチェックを入れたカメラは画面に表示されません。

○シャープネス

被写体の輪郭をくっきり表示することができ、映像の鮮明度を高めることが可能です。

○明度

映像の明るさを調整します。値：0～255
値が小さいと暗くなり、値が大きくなると明るくなります。

○輝度

画面の明るさを調整します。値：0～255
値が小さいと暗くなり、値が大きくなると明るくなります。

○彩度 (U)

被写体の色味を調整します。値：0～255
値が小さいと赤色が強くなり、値が大きくなると黄色が強くなります。


○彩度 (V)

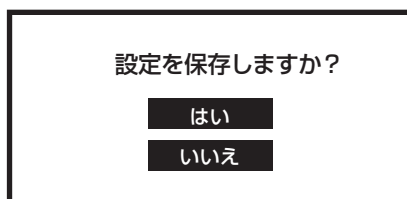
被写体の色味を調整します。値：0～255
値が小さいと色数が少なく、値が大きくなると色数が多くなります。

○色相

赤、緑、紫、青色で色味を調整します。値：0～255
値が小さいと赤色が強くなり、値が大きくなるにつれ、緑、紫、青と変化していきます。


■ 設定の保存

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい” を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU” ボタンを押して確認画面から“決定” ボタンを押してください。 

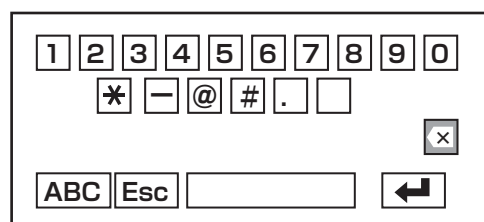


保存の確認画面

C カメラの名前を設定します。


カメラの名前を変更できます。入力ボックスを選択するとキーボードウィンドウが表示されますので任意の名前を入力します。リモコンの場合は十字ボタンの“上下” ボタンで入力ボックスに移動して“決定” ボタンを押してキーボードウィンドウを表示させて入力します。 

※キーボードの入力方法はP15“キーボードウィンドウの入力について”を参考にしてください。



キーボードウィンドウ

○キーボード入力時のアイコン説明

-  入力した文字を消去
- ABC** 文字入力を英字 **Esc** 編集を終了
-  大文字・小文字を切替  編集を完了

D 音量調整

入力する音声レベルを調整できます。音量調整バーをドラッグしてレベルを設定します。リモコンの場合は十字ボタンの“上下” で移動して“左右” ボタンで調整できます。

左に近づくほど音が小さくなり右に近づくほど音が大きくなります。

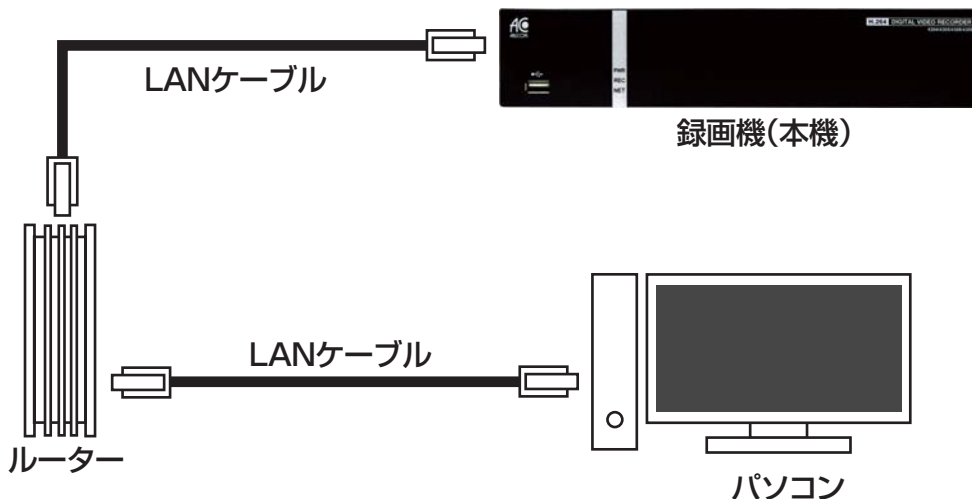


ネットワーク設定

※ネットワーク設定の前に必ず本機をインターネットに接続してください。


LANケーブルを使ってルーターと録画機(本機)、ルーターとパソコンを接続してください。

遠隔地にあるパソコンから遠隔監視をする場合はルーターのポート開放が必要になります。
ポート開放の方法についてはご使用のルーターのメーカーにお問合せください。



ホームページにあるネットワーク設定の手順も合わせて参考にしてください

<http://www.arucom.ne.jp/4304>

画面を右クリックして「設定」→「メインメニュー」を左クリックして、ネットワーク設定アイコンを左クリックすると「ネットワーク設定」の詳細画面が表示されます。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからネットワーク設定アイコンを「決定」ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン

DHCP接続設定、LAN接続設定から選択できます。 ※「ADSL」設定は本機では使用しません。

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。 MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

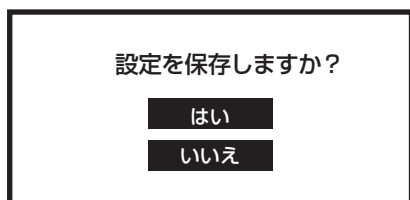


メインメニュー画面



ネットワーク設定画面

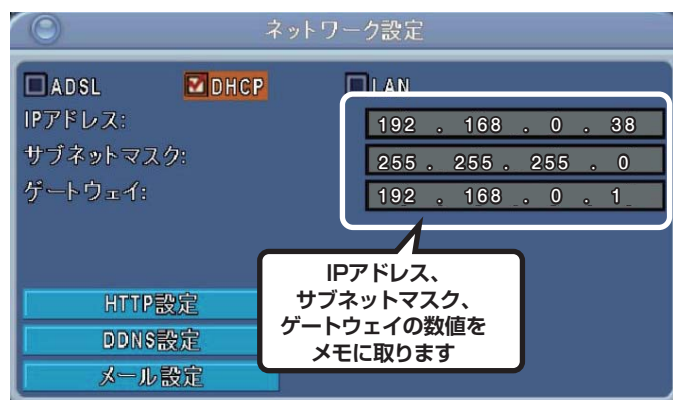
ネットワーク設定



保存の確認画面



メインメニュー画面



1 DHCP設定

① DHCPを選択

接続に必要な情報を自動で取得して設定します。“DHCP”のチェックボックスにチェックを入れます。

リモコンの場合は“DHCP”の項目まで十字ボタンの“上下”ボタンでカーソルを移動させてチェックを入れてください。

② 設定を保存

チェックを入れたら、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。

 リモコンの決定ボタン

③ 設定の確認

画面が閉じるので再度ネットワーク設定アイコンを左クリックして、ネットワーク設定画面を開きます。

リモコンの場合は“決定”ボタンを押してください。

ネットワーク設定画面の“IPアドレス”が自動取得されています。

 リモコンの決定ボタン

表示されている“IPアドレス”“サブネットマスク”“ゲートウェイ”の数値をメモに取っておきます。

左の画像の例

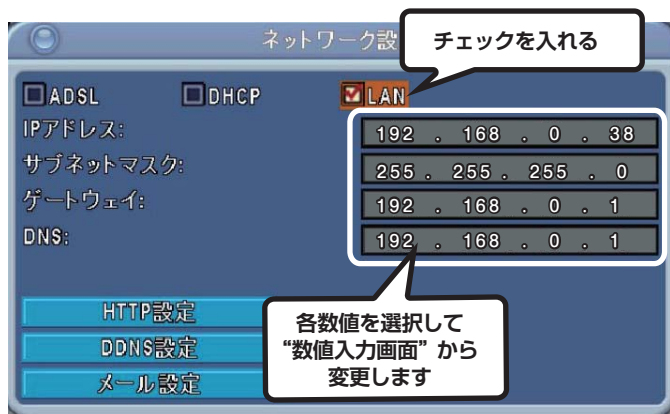
IPアドレス: 192.168.0.38

サブネットマスク: 255.255.255.0

ゲートウェイ: 192.168.0.1

画像の数値とお使いの録画機の数値は異なります。必ずお使いの録画機の録画機の数値をメモに取ってください。

ネットワーク設定



ネットワーク設定画面

項目の説明

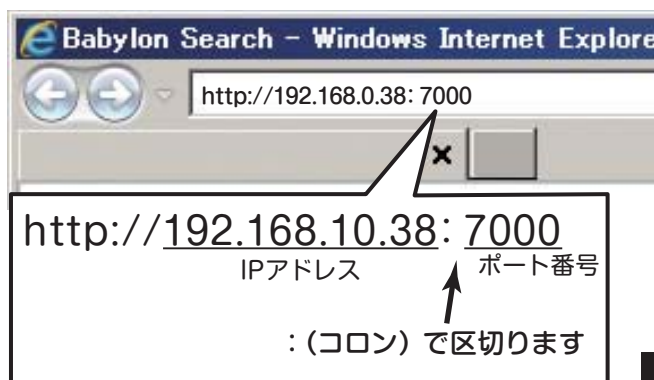
- ・ IP アドレス
レコーダーに割り当てた IP を入力します。
- ・ サブネットマスク
サブネットマスクを入力します。
- ・ ゲートウェイ
ルーターのローカル IP を入力します。
- ・ DNS
DNS の IP アドレスを入力します。

設定を保存しますか？

はい

いいえ

保存の確認画面



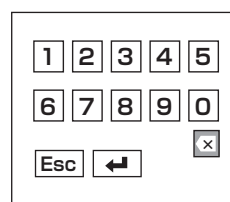
インターネットエクスプローラー

④ LAN設定

一番上にある“LAN” のチェックボックスに左クリックでチェックを入れます。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンでチェックボックスに移動して“決定” ボタンでチェックを入れます。次に“③ 設定の確認” でメモを取った数値を“IPアドレス” “サブネットマスク” “ゲートウェイ” に入力します。


※“DNS” の数値は“ゲートウェイ” と同じ数値を入力してください

各数値を左クリックすると、数値入力画面が表示されるので、1ヶ所ずつ入力します。リモコンの場合は“十字ボタンの上下” ボタンでカーソルを移動させて表示された数値入力画面から入力してください。



数値入力画面

※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい” を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU” ボタンを押して確認画面から“決定” ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン

④ インターネットエクスプローラーに入力

メモを取った“IPアドレス” を監視に使うパソコンのインターネットエクスプローラーのアドレスバーに入力して、末尾にコロン(:)+ポート番号を入力して“リターン” を押すとページが表示されます。

例) http://192.168.0.38:7000

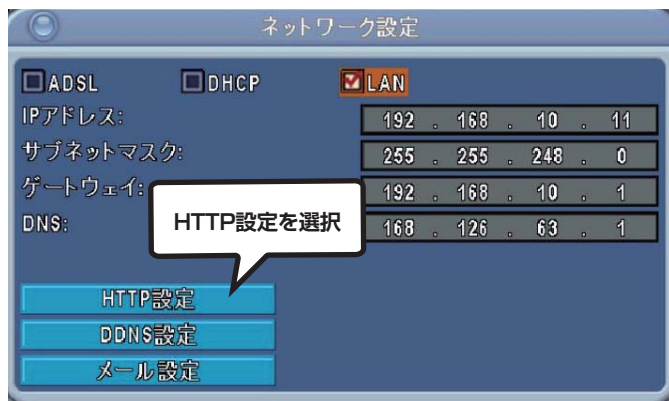
ポート番号についてはP52“HTTP設定” の“② ポート” を参考にしてください。※初期値: 7000

映像が表示されないときは・・・

プラグインのインストールやアドオンのインストールのメッセージが表示された場合は“はい” もしくは“許可する” を選択してください。

エラーメッセージが表示され、映像が表示されない場合は Active X の設定を確認してください。(P55)


ネットワーク設定



3 HTTP設定

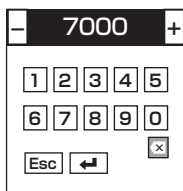
ポートの設定、解像度、画質、フレーム数の詳細を設定します。“ネットワーク設定”画面の“HTTP設定”ボタンを左クリックして設定画面を表示させます。

リモコンの場合は“十字ボタンの“上下”ボタンで“HTTP設定”ボタンへカーソルを移動させ“決定”ボタンを押します。

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン



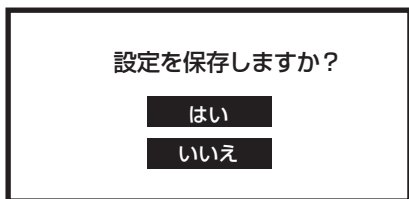
HTTP設定画面



数値入力画面

ボックスの外側にある“+”を左クリック、リモコンの“左右”ボタンでも数値の修正は可能です

※数値の入力方法についてはP14を参照して下さい。



保存の確認画面

項目の説明

① 有効にする


インターネット上で映像を見る場合は、チェックを入れます。リモコンの“上下”ボタンを押して、カーソルを“有効にする”に合わせ、リモコンの“決定”ボタンを押します。

 リモコンの決定ボタン

② ポート

初期値は“7000”になっています。

ポートの開放をしている場合は、ポート開放した数値を入力します。

表示されている数字を左クリックして数値入力画面から入力します。リモコンの場合は“上下”ボタンでポートのボックスへカーソルを移動して“決定”ボタンを押して、数値入力画面から入力してください。  リモコンの決定ボタン

MEMO: 遠隔のパソコンからの遠隔監視をする場合はポートの開放が必要です。ポート開放の方法についてはご使用のルーターのメーカーにお問合せください。

③ 詳細設定

・No

インターネット上で見るカメラを選択します。一番上のチェックボックスにチェックを入れるとすべて選択されます。

・解像度

QCIF: 180×120 CIF: 360×240

・画質

LOW ,MIDDLE ,HIGH ,SUPER ,BESTから選択できます。LOWが一番低く、BESTが最高画質です。

・F/S

コマ数の設定ができます。数値が大きいほど映像は滑らかになります。

④ 自動配分

最大コマ数を自動計算して適用します。

ネットワーク設定



4 DDNS設定

DDNS 設定とは変動 IP でも録画機に割り当てられた IP の確認、PC ソフトでの設定変更を行わずにネットワーク監視が出来る機能です。

※DDNS 設定は PC に詳しい方でないと設定が難しいためサポート対象外になります。



“ホスト名” “ユーザー名” “パスワード” のボックスの入力は表示されるキーボードウィンドウから入力します。

キーボード入力方法の詳細は P15にある「キーボードウィンドウについて」を参考にしてください。

① DDNSを使用する

DDNSを使用する場合は、チェックを入れます。

リモコンの“上下” ボタンを押して、カーソルを“DDNSを使用する” に合わせ、リモコンの“決定” ボタンを押します。

② DDNSサーバー

DDNSサーバーを選択します。

③ ホスト名

DDNSサーバー名を“dynds.org” を選択するとホスト名は“ユーザー名” + “サーバー” になります。(非推奨)

例) ユーザー名が dvr01 の場合 → dvr01.dynds.org

“dvrhost.com” を選択するとホスト名が自動表示されます。(推奨)

“dynds.org” を選択した場合、登録が必要になります(有料)。
<http://free.domain.name/?domain=dynds.org>(英語サイト) 取得したユーザー名をご使用ください。
“dvrhost.com” を選択した場合は登録の必要がありませんので表示されたホスト名がそのままご使用できます(推奨)。



DDNS Test 結果画面

注意! :自動表示されるホスト名は半角英数で表示されます。数字の“0(ゼロ)” とローマ字の“0(オー)” がわかりづらい場合がございますのでホスト名を入力する際はご注意ください。

④ ユーザー名、パスワード

DDNSサーバー名を“dynds.org” を選択した場合に設定します

⑤ DDNS Test

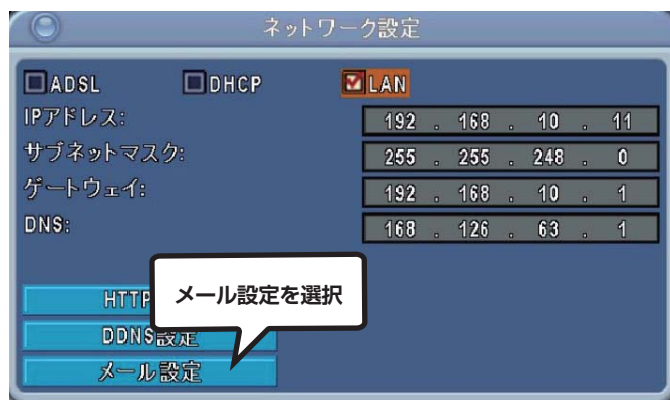
“dvrhost.com” を選択後、開始ボタンを左クリックしてください。“ホスト名” が自動で表示されます。使用できる場合は開始ボタンの横に“Good” が表示されます。

遠隔で接続する場合は割り当てられた“ホスト名” を使用します。詳しくは“ネットワーク接続による遠隔監視” (P55) を参照してください。

再度開始ボタンを押すと“Time Out” と表示される場合がありますが、P52 “② ホスト名の確認” でホスト名が表示されていれば使用可能です。

使用できない場合はお問い合わせください。

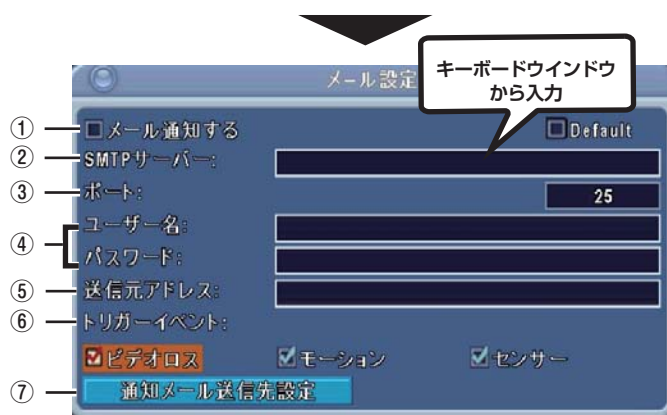
ネットワーク設定



5 メール設定

メール設定をするとイベント設定（ビデオロス、モーション検知、センサー検知）が検知されると、通知設定したメールアドレスに検知内容を送信します。最大 10 アドレスまで送信できます。

メールの設定情報は設定するメールアドレスのプロバイダー、もしくはメールサーバーの情報を入力してください。



メール設定画面

① “メール通知する” “Default”

チェックを入れるとメール通知機能が有効になります。

② SMTPサーバー

SMTPを入力します。

③ ポート

ポート値を入力します。※数字設定画面から入力します

④ ユーザー名、パスワード

ユーザー名、パスワードを入力します。

⑤ 送信元アドレス

メール送信元のアドレスを入力します。

⑥ トリガーイベント

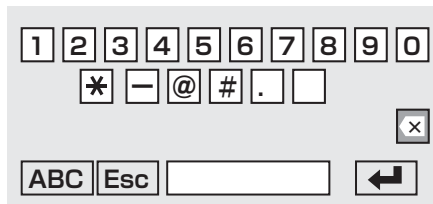
メールを送信するためのイベントを選択します。※複数選択可

⑦ 通知メール送信先設定

ボタンを押すと入力ウィンドウが開きますので、送信先のメールアドレスを10個まで設定できます。

キーボードウィンドウについて

マウスを使う場合は各ボタンをクリックしてください。
リモコンの場合は十字ボタンで移動して ボタンで決定します。



○キーボード入力時のアイコン説明

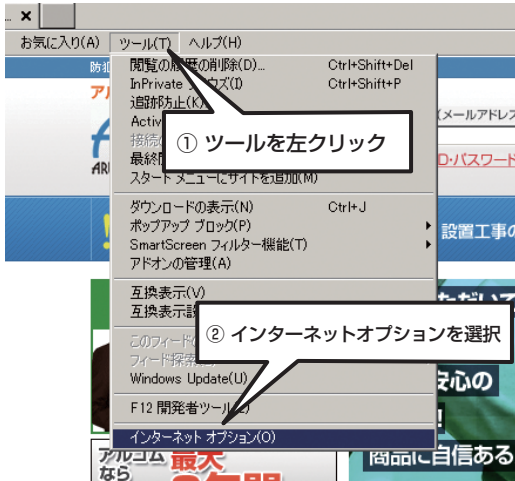
- | | |
|---------------|------------|
| 入力した文字を消去 | 大文字・小文字を切替 |
| 文字入力を英字・数字に変更 | 編集を完了 |
| 編集を終了 | |

キーボード入力方法の詳細はP15にある「キーボードウィンドウについて」を参考にしてください。

ネットワーク接続による遠隔監視

1 Active Xの設定の確認

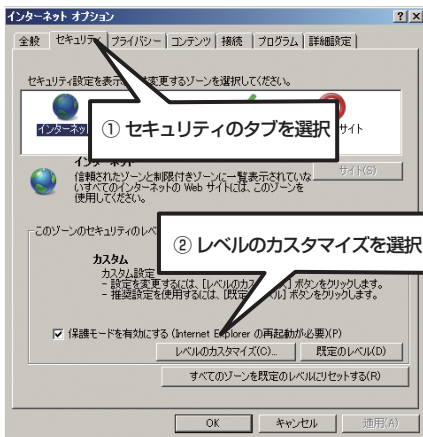
Active Xの設定を変更していないと映像が表示されない場合がございます。遠隔監視の設定の前に設定の確認をしてください。



① インターネットオプションを開く

パソコンでインターネットエクスプローラーを開きます。
※新しいバージョンを利用してください。

「ツール」メニューから「インターネットオプション」を選択します。



② セキュリティの画面を開きます

インターネットオプションウィンドウが表示されたら、「セキュリティ」タブをクリックしてウィンドウを切り替えて、画面下部「レベルのカスタマイズ」をクリックします。

③ Active Xの項目を確認変更する

ActiveXの項目を確認します。設定ができていない場合は変更します。

- “ActiveXコントロールとプラグインの実行”の項目を“有効にする”に設定します。
- “スクリプトを実行しても安全だとマークされていないActiveXコントロールの初期化とスクリプトの実行”の項目を“ダイアログを表示する”に設定します。
- “未署名のActiveXコントロールのダウンロード”の項目を“ダイアログを表示する”に設定します

“有効にする”にチェック

- ActiveXコントロールとプラグインの実行
 - ダイアログを表示する
 - 管理者の許可済み
 - 無効にする
 - 有効にする
- ActiveXコントロールに対して自動的にダイアログを表示
 - 無効にする
 - 有効にする

“ダイアログを表示する”にチェック

- スクリプトの許可
 - ダイアログを表示する
 - 無効にする
 - 有効にする
- スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行
 - ダイアログを表示する
 - 無効にする (推奨)
 - 有効にする (セキュリティで保護されていない)
- スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行
 - ダイアログを表示する
 - 無効にする

“ダイアログを表示する”にチェック

- 未署名の ActiveX コントロールのダウンロード
 - ダイアログを表示する
 - 無効にする (推奨)
 - 有効にする (セキュリティで保護されていない)
- スクリプト

ネットワーク接続による遠隔監視


遠隔監視の前に再確認してください

- LANケーブルを使ってルーターと録画機(本機)、ルーターとパソコンを接続してください。P49参照
- DHCPの設定を完了させてください。P50“1 DHCP設定”参照

2 同じLAN内からの接続(パソコンと録画機が同じルーターに接続されている場合)

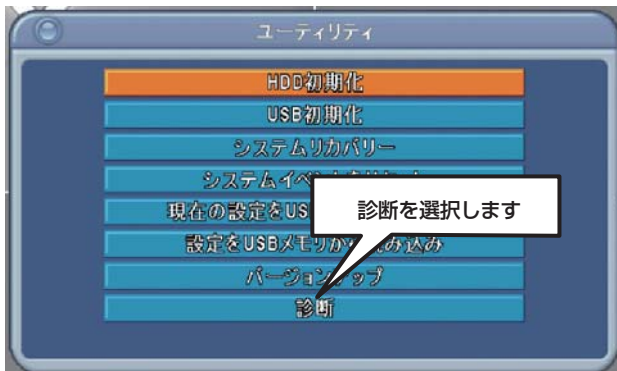


メインメニュー画面

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックして、ユーティリティ設定アイコンを左クリックすると「ユーティリティ設定」の詳細画面が表示されます。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからユーティリティ設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。


MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

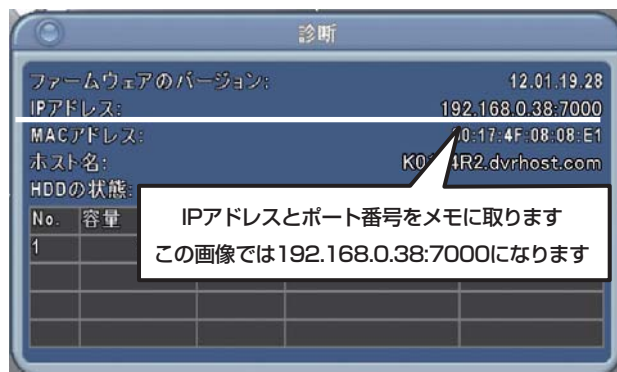


ユーティリティ設定画面

① 診断を選択

注意!
必ずP50の“1.DHCP設定”を完了させてから設定に入ってください。

ユーティリティ設定画面が表示されたら一番下にある“診断”のボタンを左クリックします。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで移動し“決定”ボタンを押します。  リモコンの決定ボタン



診断画面

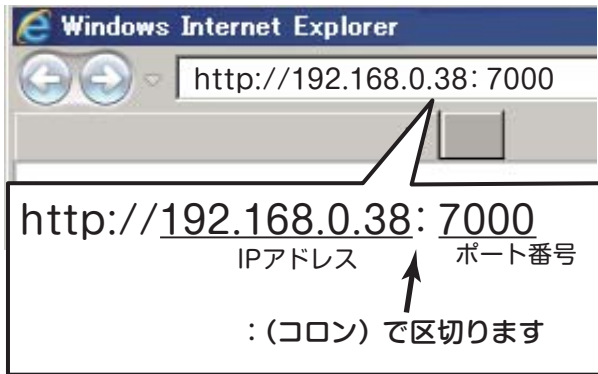
② IPアドレスとポート番号の確認

診断の画面が表示されたら“IPアドレス”の項目をメモに取ります。左の画像の例 192.168.0.38:7000

192.168.0.38がIPアドレス、7000がポート番号になります。

メモを取りましたら、画面を右クリックして画面を閉じます。リモコンの場合はキャンセル (ESC) ボタンを押してください。

ネットワーク接続による遠隔監視

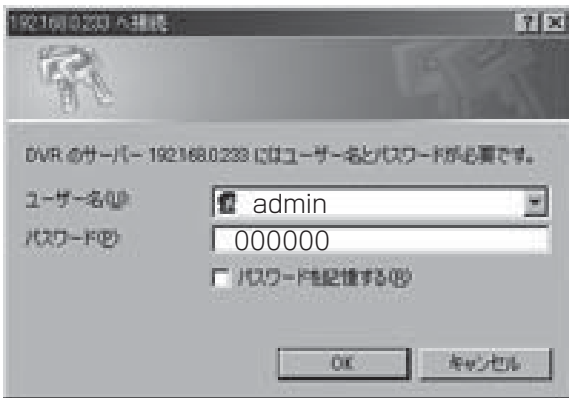


③ IPアドレスとポート番号の入力

インターネットエクスプローラーを開いてアドレス欄に①と②でメモに取っておいたIPアドレスとポート番号を入力してページを開きます。
※必ずご自分のIPアドレスを入力してください。下記はサンプルです。

http://192.168.0.38:7000

※IPアドレスとポート番号の間には必ず“:” (コロン) を入れます。
左図参照



初期設定値

ユーザー名: admin

パスワード: 000000(ゼロ6つ)

④ ID、パスワードの確認

ID、パスワードの入力ウインドウが開きますので、ユーザー名とパスワードを入力して、“OK” を左クリックしてください。
メインページが開きます。

映像が表示されないときは・・・

プラグインのインストールやアドオンのインストールのメッセージが表示された場合は“はい”もしくは“許可する”を選択してください。

エラーメッセージが表示され、映像が表示されない場合はActive Xの設定を確認してください。(P55)



メインページの説明

① Internet Explorer 6.7.8

Internet Explorer のブラウザ上を使用して監視・再生・設定を行います。

※PCのOSやスペックによって動作しない場合もあります。

② Download DVR Remote Desktop (Mac OS X 10.6 or above)

専用ソフトをダウンロードし、PC上で操作を行います。※MAC専用

③ Record File Player (Windows XP,Vista,7)

PC上で録画したデータを再生する専用ソフトをダウンロードします。

再生ソフト名 “ifileplaypack.exe”

ネットワーク接続による遠隔監視

遠隔監視の前に下記を確認してください

- LANケーブルを使ってルーターと録画機(本機)とルーターを接続してください。P49参照
- “固定IPアドレス” をご用意ください。固定IPアドレスの取得方法はご利用のプロバイダーにお問合せください。
- ルーターの“ポート開放” をしてください。ポート開放をしていない場合遠隔監視はできません。ポート開放の方法についてはご利用のルーターのメーカーにお問い合わせください。

3 遠隔地のパソコンから接続する場合



メインメニュー画面



① ポート番号の確認

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックして、ネットワーク設定アイコンを左クリックすると「ネットワーク設定」の詳細画面が表示されます。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからネットワーク設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。 リモコンの決定ボタン

※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

ネットワーク設定の画面が開いたら、“HTTP設定”のボタンを左クリックします。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで移動して“決定”ボタンを押します。 リモコンの決定ボタン

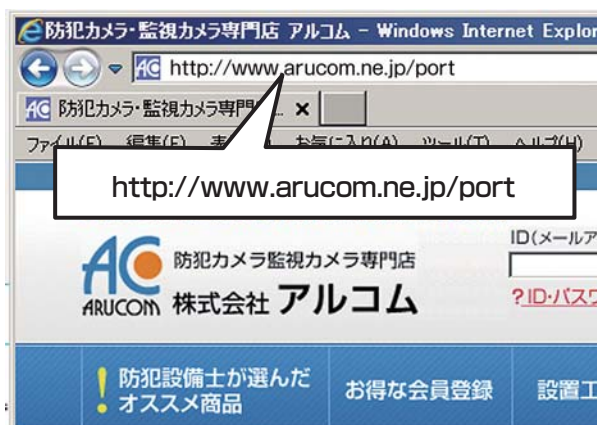
HTTP設定の画面が開いたら、左上の“有効にする”にチェックを入れます。*すでに入っている場合はそのまま構いません。

“ポート”にポート番号が表示されているのでメモに取ります。

*初期値: 7000

作業が完了したら、画面を右クリックして画面を閉じます。その際に保存の確認画面が表示される場合は、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。 リモコンの決定ボタン
変更がなければそのまま画面を閉じてください。

ネットワーク接続による遠隔監視



② ポート開放の確認

インターネットエクスプローラーを開いてアルコムのトップページを開いてください。

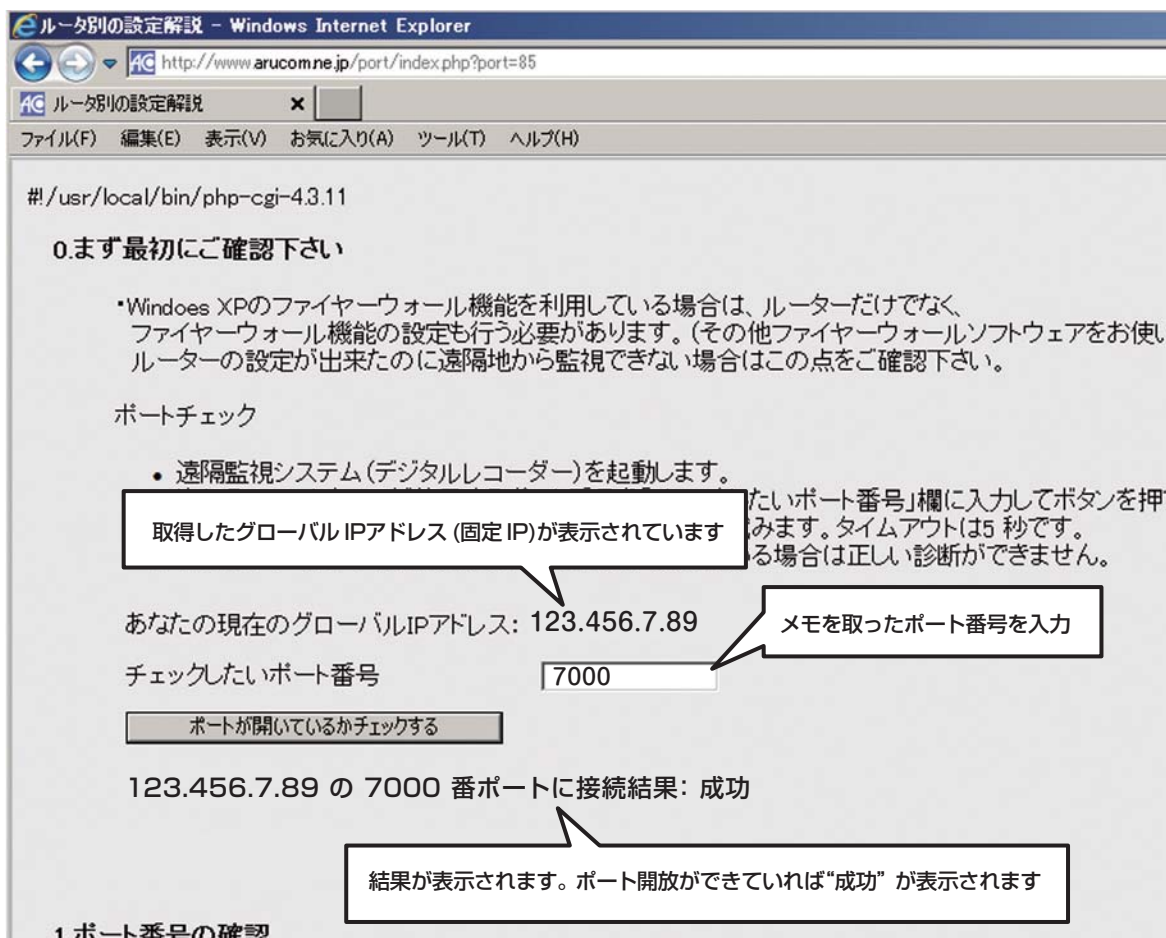
<http://www.arucom.ne.jp/>

トップページが表示されたらホームページアドレスの末尾に"/port"を入力してEnterキーを押してください。

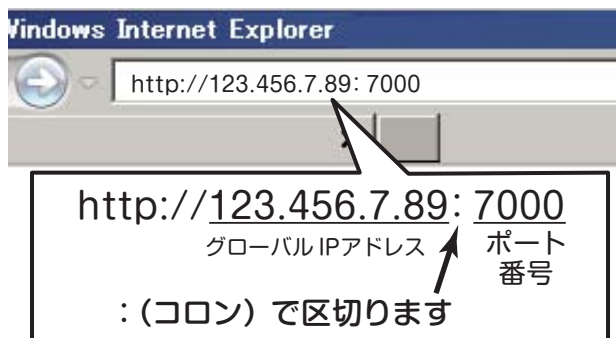
<http://www.arucom.ne.jp/port>

※/portを入力

ポート開放のチェックページが開きます。“あなたの現在のグローバルIPアドレス”にプロバイダーから取得したグローバルIPアドレス(固定IP)が表示されています。“チェックしたいポート番号”のボックスに①でメモを取ったポート番号を入力します。“ポートが開いているかチェックする”ボタンを押すと、結果が表示されます。ルーターのポート開放ができている場合は“成功”が表示されます。“失敗”が表示される場合は、ルーターのポート開放を再確認してください。ルーターのポート開放についてはお使いのルーターのメーカーにお問合せください。



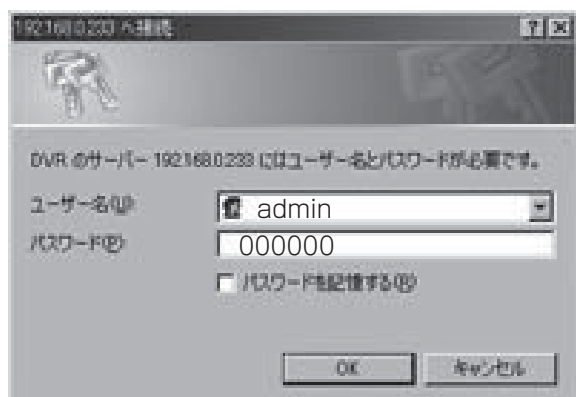
ネットワーク接続による遠隔監視



③ IPアドレスとポート番号の入力

インターネットエクスプローラーを開いてアドレス欄に、グローバルIPアドレスと“①ポート番号の確認”でメモを取ったポート番号を入力してリターンキーを押します。

※グローバルIPアドレスとポート番号の間には必ず“:” (コロン) を入れます。左図参照



初期設定値

ユーザー名: admin

パスワード: 000000(ゼロ6つ)

④ ID、パスワードの確認

ID、パスワードの入力ウインドウが開きますので、ユーザー名とパスワードを入力して、“OK” を左クリックしてください。

メインページが開きます。

映像が表示されないときは・・・

プラグインのインストールやアドオンのインストールのメッセージが表示された場合は“はい”もしくは“許可する”を選択してください。

エラーメッセージが表示され、映像が表示されない場合は Active X の設定を確認してください。(P55)



メインページの説明

① Internet Explorer 6.7.8

Internet Explorer のブラウザ上を使用して監視・再生・設定を行います。

※PC の OS やスペックによって動作しない場合もあります。

② Download DVR Remote Desktop (Mac OS X 10.6 or above)

専用ソフトをダウンロードし、PC 上で操作を行います。*MAC 専用

③ Record File Player (Windows XP,Vista,7)

PC 上で録画したデータを再生する専用ソフトをダウンロードします。

再生ソフト名 “fileplaypack.exe”

ネットワーク接続による遠隔監視

4 映像の再生

メイン画面が表示されたら“Internet Explorer 6.7.8”を左クリックします。ログインウィンドウが開くので、ユーザー名に“admin”、パスワードに“000000”（ゼロ6つ）を入力して“OK”ボタンを左クリックします



メイン画面



初期設定値
ユーザー名: admin
パスワード: 000000

再生映像(画像は4chDVR)



ネットワーク監視専用の操作アイコン。

録画機の映像が再生されます。
画面の右下にネットワーク監視アイコンが表示されます。
下記の“ネットワーク監視時に表示されるアイコン”を参照してください。

■ネットワーク監視時に表示されるアイコン

アイコン	動作内容
	画質（高画質 / 低画質）
	表示切替（フルスクリーン表示 / 通常表示）
	PC に録画の保存
	PC に静止画の保存
	動画・静止画の保存先設定
	専用操作アイコンの表示・非表示

※上記以外の操作は本体での操作と同じです。

スマートフォンからの遠隔監視 iPhone/iPad

iPhone/iPad から遠隔監視を行うことができます。

メモ 事前に「ネットワーク」の設定を行う必要があります。
P58 を参照

初期設定

1. iPhone/iPad のホーム画面を開き、App Store にアクセスします。
2. 検索バーに【iwatch dvr】と入力して検索します。



3. 下の画面が開いたら、【無料】のアイコン選択し、
『インストール』をタップしてダウンロードします。



4. Apple ID パスワード入力画面が出てきますので、
お客様の Apple ID とパスワードを入力して OK をタップすると、
ダウンロードが開始し、ホーム画面に【iWatch DVR】が追加されます。

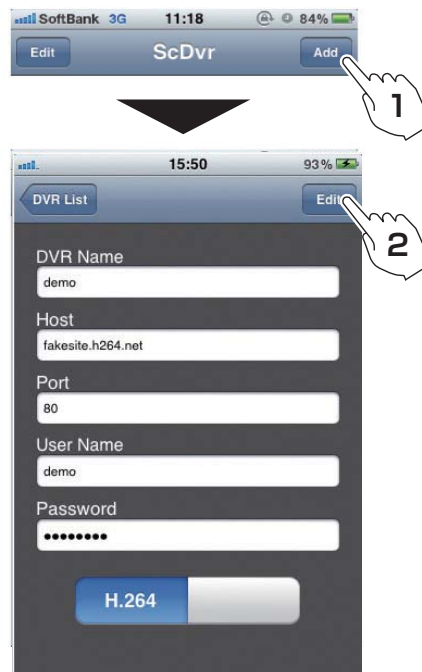


設定方法

1. 【iWatch DVR】アイコンをタップして起動します。

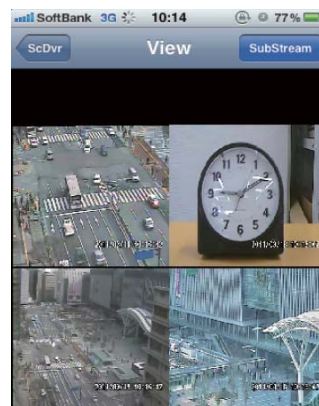


2. 【Add】をタップして、DVR の情報を入力します。



DVR Name	任意の名前を入力します。
Address	グローバルIPアドレスを入力します。
Port	使用するポート番号を入力します。
User ID	録画機に設定しているユーザー名を入力します。(初期値: admin)
Password	録画機に設定しているパスワードを入力します。(初期値: 000000)

3. 入力後右上の【SAVE】をタップします。
保存した DVR をタップすると映像が表示されます。



※設定を編集するときは初期画面の DVR を長押しして再設定してください。

スマートフォンからの遠隔監視 Android

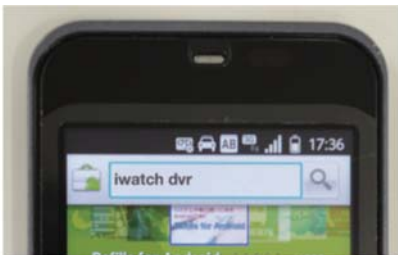
Android 携帯端末から遠隔監視を行えます。

※すべての機種に対応はしていません。

メモ 事前に「ネットワーク」の設定を行う必要があります。
P58 を参照

初期設定

1. スマートフォンのホーム画面を開き、マーケットにアクセスします。
2. 検索バーに【iwatch dvr】と入力して検索します。



2. 下の画面が開いたら【iWatch DVR】をタップします。



3. 下の画面が表示されたら、『無料』ボタンをタップしてアプリをダウンロードします。



4. ダウンロードが完了すると、ホーム画面に【iWatch DVR】が追加されます。



設定方法

1. 【iWatch DVR】アイコンをタップして起動します。
2. 【New】をタップして DVR の新規登録を行います。

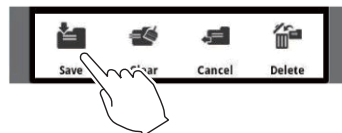


3. DVR の情報を入力します。

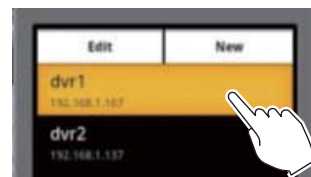


DVR	任意の名前を入力します。
IP	グローバルIPアドレスを入力します。
Port	使用するポート番号を入力します。
User	録画機に設定しているユーザー名を入力します。(初期値: admin)
Password	録画機に設定しているパスワードを入力します。(初期値: 000000)

4. 入力後、【SAVE】をタップすると設定が保存され、ログイン画面に戻ります。




5. ログイン画面で、設定した DVR 名をタップすると、ライブ映像が表示されます。



※設定を編集するときは初期画面の DVR を長押しして再設定してください。

システム設定

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックしてシステム設定アイコンを左クリックします。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからシステム設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン

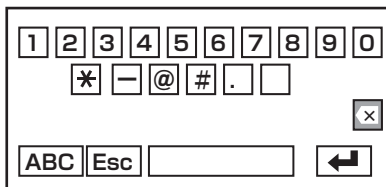
※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。 MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります








A DVR名 左のボックス

インターネット上からアクセスする際に表示する名前前の設定をおこないます。

ボックスを左クリックして表示されるキーボードで名前を編集してください。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンでボックスを選択して名前を編集してください。



○キーボード入力時のアイコン説明

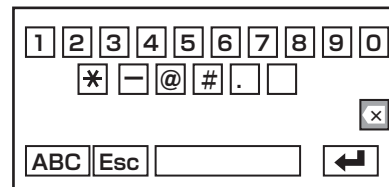
-  入力した文字を消去
-  大文字・小文字を切替
-  文字入力を英字・数字に変更
-  編集を完了
-  編集を終了

キーボード入力方法の詳細はP15にある「キーボードウインドウについて」を参考にしてください。






A DVR位置 右のボックス

インターネット上からアクセスする際にどこの場所にあるDVRかが分かるように設定します。

ボックスを左クリックして表示されるキーボードで名前を編集してください。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンでボックスを選択して名前を編集してください。




○キーボード入力時のアイコン説明

-  入力した文字を消去
-  大文字・小文字を切替
-  文字入力を英字・数字に変更
-  編集を完了
-  編集を終了

キーボード入力方法の詳細はP15にある「キーボードウインドウについて」を参考にしてください。

B 言語

表示言語を変更します。

ボックスを左クリックして言語を選んでください。リモコンの場合は「上下」ボタンを押して、カーソルを「言語」に合わせ、リモコンの“決定”ボタンを押すと多言語から選ぶことができます。  リモコンの決定ボタン
最後に「決定」ボタンを押して完了です。



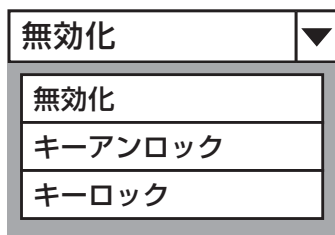
※画像はイメージです。表示されていない言語もございます。

システム設定

C オートロック

1分以上操作がないと、自動的に操作が出来ない状態にすることができます。

ボックスを左クリックして強度を選びます。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンでボックスに移動して“左右ボタン”で機能を選択して“MENU”ボタンを押して保存します。



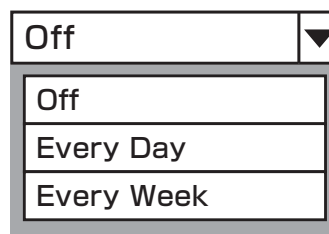
項目の説明

- ・無効化
キーロックを使用しません。
- ・キーアンロック
常時監視に使用する機能のみ操作が可能です。
※カメラ CH の選択、分割表示、シーケンス、PIP
ズーム表示など
- ・キーロック
常時監視のみ可能です。
一切操作を受け付けません。

E “Password Auth” にチェックが入っていない場合有効になりません。

D Auto Reboot


決められた時間に DVR を再起動します。ボックスを左クリックしてご希望の設定を選択します。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”で移動して、“左右”ボタンで希望の設定を選択して、“MENU”ボタンで保存します。



項目の説明

- ・Off
機能を使用しません。
- ・Every Day
毎日決められた時間にシステムを再起動します。
- ・Every Week
毎週決められた曜日と時間にシステムを再起動します。

E Password Auth

メインメニューにログインするときにパスワード入力の有無を設定します。チェックボックスを左クリックしてチェックを入れるとパスワード設定が有効になります。リモコンの場合は十字ボタンの“上下”ボタンで移動して“決定”ボタンでチェックを入るとパスワード設定が有効になります。  リモコンの決定ボタン

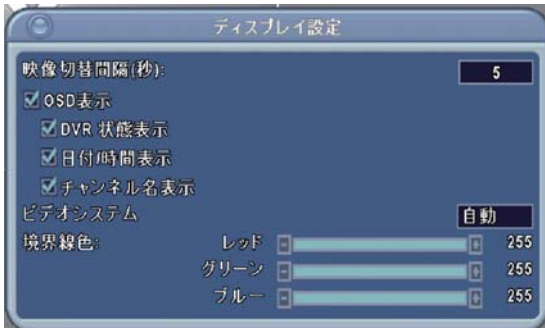
C “オートロック”が無効化になっている場合はパスワード設定は有効になりません

パスワードの変更については P67 のユーザー設定の “Adminパスワード変更” を参考にしてください。

システム設定

F ディスプレイ設定

表示項目の設定ができます。



項目	調整
映像切替間隔(秒)	画面自動切替時間(間隔)を指定します。(1秒~999秒)
OSD表示	画面上に録画情報を表示します。
DVR状態表示	DVR状態を表示します。
日付/時間表示	日付/時間を表示します。
チャンネル名表示	チャンネル名を表示します。
ビデオシステム	映像信号を選択します。(日本: NTSC、自動)
境界線色	チャンネル境界線の色を指定します。(赤、緑、青)

G 日付 / 時間設定

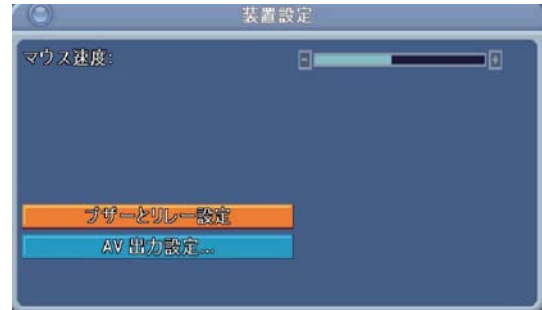
日付、時間の詳細設定ができます。(P17参照)



項目	調整
時間表示形式	時間表示方式を設定します。
日付表示形式	日付表示方式を設定します。
日付/時間表示位置	日付/時刻の表示位置を指定します。
日付/時間変更	日付/時刻の変更メニューに入ります。
タイムゾーン設定	タイムゾーンおよびサマータイムメニューに入ります。
インターネット時刻設定	時刻同期化メニューに移動します。

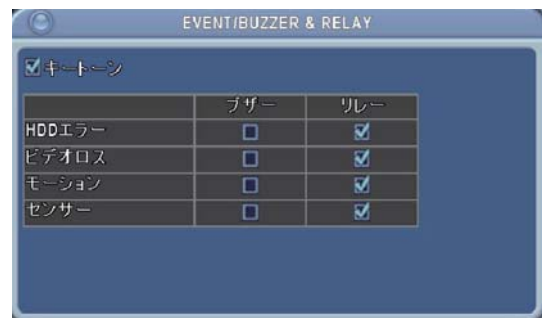
H 装置設定

マウスの速度や外部接続装置の設定ができます。



・マウスの速度: スライダーをドラッグして調整します。リモコンの場合は十字ボタンの“左右”で調整します。

・ブザーとリレー設定



項目	調整
キートーン	リモコンによる操作のときに操作音を鳴らします。チェックを外すと無音になります。※初期設定は“ON”です。
ブザー	各項目に反応があった時、本体内蔵のブザーが鳴ります。
リレー	各項目に反応があった時、リレーが入ります。外部接続機器に信号を送ります。

- HDDエラー: ハードディスクに異常が発生した場合
- ビデオロス: 映像の入力信号がなくなった場合
- モーション: モーション検知に反応があった場合
- センサー: 外部接続センサーが作動した場合

システム設定

1 ユーザー設定

全ての機能を操作できるユーザーとは別に、操作できる機能を制限したユーザーの設定ができます。



■ No.

チェックを入れたユーザーが有効になります。

■ ユーザー名

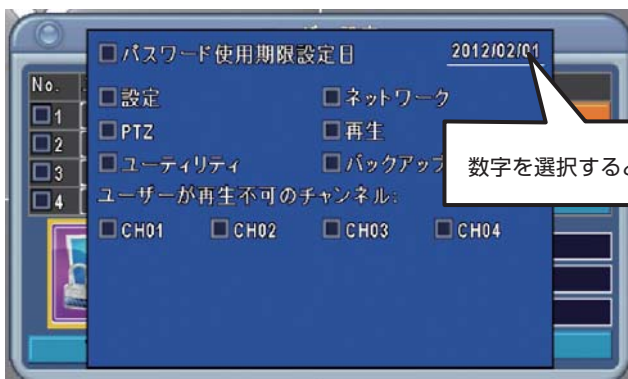
初期値は“USER1” “USER2” “USER3” “USER4” になっています。変更する名前を左クリックして表示されるキーボードで任意の名前を入力して保存してください。

■ パスワード

初期値は何も表示されていません。ボックスを左クリックするとキーボードが表示されますので任意のパスワードを入力して保存してください。

■ 権限

ユーザーに操作できるメニュー項目を設定します。チェックを入れた項目が有効になります。初期設定はすべて無効になっています。 **権限** ボタンを押して表示される設定ウインドウで設定します。



ユーザー権限設定ウインドウ※画像は4chDVR

・パスワード使用期限設定日

設定したユーザーの権限に使用期限が設定できます。年月日を選択するとカレンダーが表示されるので任意の期間をカレンダーから設定してください。

・設定

メインメニューの設定変更が可能です。

・ネットワーク

インターネット経由でパソコンから DVR1 に接続できます。

・ユーティリティ

ユーティリティの操作が可能です。

・PTZ

PTZカメラが接続されている場合、カメラの操作、設定変更が可能です。

・再生

録画映像を再生できます。

・バックアップ

録画データがバックアップできます。

・ユーザーの再生時に見せないチャンネル

設定したユーザーに見せないカメラチャンネルを設定します。

■ Adminパスワード変更

パスワードの設定変更ができます。

① “パスワード” に現在のパスワードを入力します。

② “新パスワード” に任意のパスワードを入力します。

③ “パスワード確認” に新パスワードを再入力します。

④ **Adminパスワード変更** ボタンを押して設定完了します。

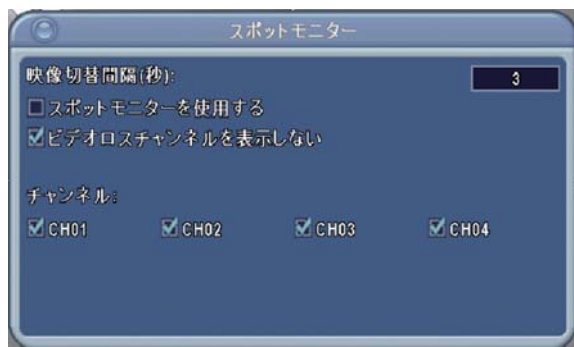
工場出荷時初期時 Adminパスワード

000000(ゼロ6つ)

システム設定

J スポットモニター設定

メニュー画面が出ないモニター(スポットモニター)の詳細設定です。本体背面にあるVGA端子に監視と操作ができるモニターを接続、VIDEO出力端子にスポットモニターを接続して使用します。




スポットモニター設定画面※画像は4chDVR

項目	調整
映像切替間隔(秒)	画面自動切替時間(間隔)を指定します。(1秒~999秒)
スポットモニターを使用する	チェックを入れるとVIDEO出力端子に接続されたモニターがスポットモニターになります。
ビデオロスチャンネルを使用しない	チェックを入れると映像がない場合スポットモニターに表示されません。
チャンネル	チェックを入れたチャンネルがスポットモニターに表示されます。

ユーティリティ

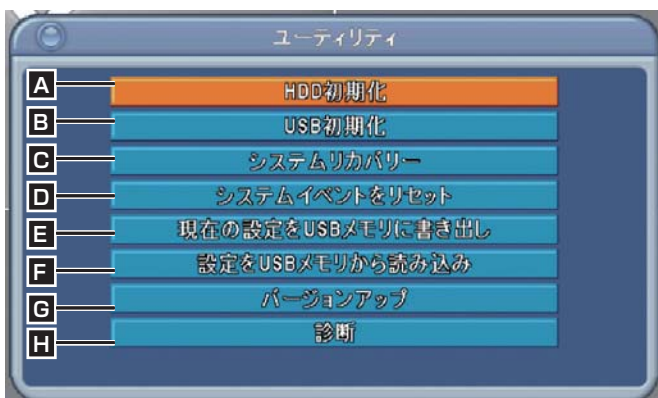


メインメニュー画面

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を左クリックして、ユーティリティ設定アイコンを左クリックすると「ユーティリティ設定」の詳細画面が表示されます。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからユーティリティ設定アイコンを“決定”ボタンで選択してください。  リモコンの決定ボタン


※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。

MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります



ユーティリティ設定画面

共通の操作方法

リモコンの“上下”ボタンでカーソルを各項目に合わせた状態で、リモコンの“決定”ボタンを押して設定します。  リモコンの決定ボタン

A HDD 初期化

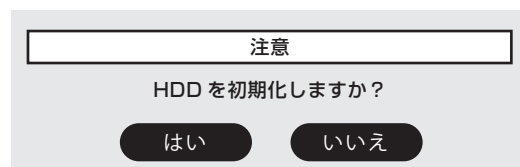
HDDの初期化をおこないます。
今まで録画されたデータは全て削除されます。

1 [NO.] にチェックを入れ、開始を押す



2 [開始] ボタンを押して開始します。

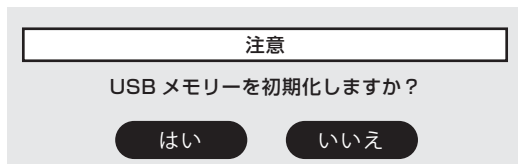
確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。



B USB 初期化

USBの初期化をおこないます。
USBの中身のデータが全て削除されます。

確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。

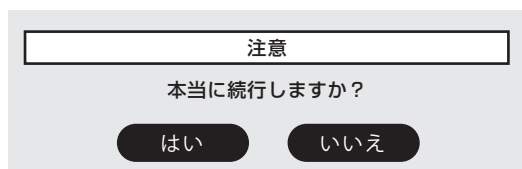


ユーティリティ

C システムリカバリー

設定を工場出荷状態に戻します。
今まで設定していた項目は全てリセットされます。

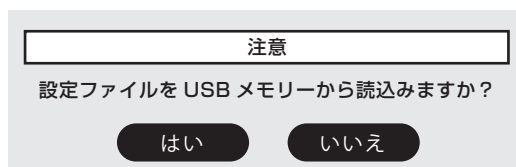
確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。



F 設定を USB メモリから読み込み

USB メモリーから録画機の設定を読み込みます。

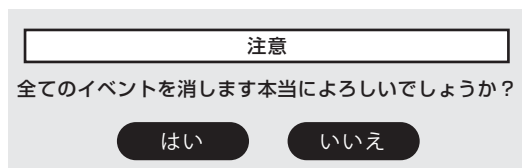
確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。



D システムイベントをリセット

イベントリストの初期化をおこないます。
今まで取得したリストが全てリセットされます。

確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。



E 現在の設定を USB メモリに書き出し

USB メモリーに録画機の設定をコピーします。
ファイル名 “sdvr_conf.dat”

確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。



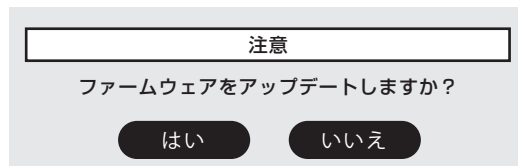
G バージョンアップ

USB メモリーからファームウェアのバージョンアップ
をおこないます。

実行の前に録画は止めてください。アップグレード後、
録画機は再起動します。

※アップグレード中は電源が切れないように気を付けて
ください。

確認画面が表示されるので、実行するなら“はい”
取り消す時は“いいえ”を選択してください。



メモ バージョンアップに必要なファームウェアは本体に付属
していません。


H 診断

ファームウェアのバージョン、IP アドレス、
MAC アドレス、ホスト名、HDD の状態を表示します。

PTZモード

■ PTZカメラ設定

PTZカメラを録画機の背面にある485接続端子に接続します。

画面を右クリックして“設定”→“メインメニュー”を選択してPTZ設定アイコンを選択します。リモコンの場合はメニューボタンを押して、メインメニューからPTZ設定アイコンを“決定”ボタンで選択します。  リモコンの決定ボタン


※オートロック設定が有効になっている場合は設定画面の表示にパスワードの入力が必要になります。パスワードの解除につきましてはP25を参考にしてください。 MEMO: オートロック: 1分以上操作がないとパスワードロック設定が有効になります

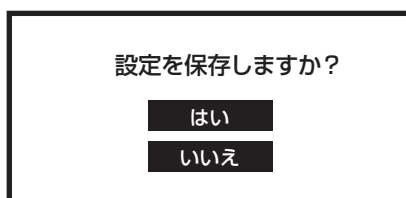


PTZ設定画面 ※画像は8chDVR

チャンネルタブ	接続しているPTZカメラのチャンネル	PTZ ID	PTZカメラのID番号を入力します(1~64)
PTZを使用する	PTZカメラを使う場合はチェックを入れます	通信速度	転送速度を設定します。ボックスを選択すると候補が表示されます
プロトコル	通信プロトコルを設定します。ボックスを選択すると候補が表示されます		

■ 設定の保存

設定完了後、画面を右クリックします。その際に保存の確認画面が表示されるので、保存する場合は“はい”を左クリックしてください。リモコンの場合は“MENU”ボタンを押して確認画面から“決定”ボタンを押してください。  リモコンの決定ボタン



保存の確認画面

PTZモード

■ PTZカメラの操作



PTZ操作コントロール画面

ライブ映像から画面上を右クリックして



アイコンを左クリックしてコントロール画面を表示させます。

※PTZカメラを接続していない場合は画面は表示されません。

アイコン	詳細
	キャンセル: コントロール画面が閉じて画面が元に戻ります。
	プリセット番号: 保存、もしくは呼び出したい任意のプリセット番号を指定できます。(1~255)
	プリセット保存: 指定したプリセット番号にカメラの位置情報を保存します。
	プリセット再生: 指定したプリセット番号を再生します。
	指定したカメラの方向を動かします。
ズーム フォーカス アイリス	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラのズーム機能をコントロールします。 ・カメラのピント調整をコントロールします。 ・カメラレンズの明るさを調整します。
	Aux 1~8. "自動" ボタン + "数字" (1~8) ボタン
	バックアップを開始します。 ※特定プロトコルで動作しますので、事前の設定が必要です。
	本機では使用しません
	本機では使用しません

録画時間目安表 4ch 500GB

画質モード	録画解像度：720×480									
	BEST(最高画質)		SUPER(高画質)		HIGH(標準)		MIDDLE(低画質)		LOW(最低画質)	
録画総コマ	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数
120	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	270	11	324	14	408	17	546	23	816	34
28	386	16	463	19	583	24	780	33	1166	49
20	540	23	648	27	816	34	1092	46	1632	68
16	675	28	810	34	1020	43	1365	57	2040	85
12	900	38	1080	45	1360	57	1820	76	2720	113
8	1350	56	1620	68	2040	85	2730	114	4080	170
4	2700	113	3240	135	4080	170	5460	228	8160	340

画質モード	録画解像度：720×240									
	BEST(最高画質)		SUPER(高画質)		HIGH(標準)		MIDDLE(低画質)		LOW(最低画質)	
録画総コマ	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数
120	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60	360	15	432	18	544	23	728	30	1088	45
40	540	23	648	27	816	34	1092	46	1632	68
28	771	32	926	39	1166	49	1560	65	2331	97
20	1080	45	1296	54	1632	68	2184	91	3264	136
16	1350	56	1620	68	2040	85	2730	114	4080	170
12	1800	75	2160	90	2720	113	3640	152	5440	227
8	2700	113	3240	135	4080	170	5460	228	8160	340
4	5400	225	6480	270	8160	340	10920	455	16320	680

画質モード	録画解像度：360×240									
	BEST(最高画質)		SUPER(高画質)		HIGH(標準)		MIDDLE(低画質)		LOW(最低画質)	
録画総コマ	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数
120	360	15	432	18	544	23	728	30	1088	45
60	720	30	864	36	1088	45	1456	61	2176	91
40	1080	45	1296	54	1632	68	2184	91	3264	136
28	1543	64	1851	77	2331	97	3120	130	4663	194
20	2160	90	2592	108	3264	136	4368	182	6528	272
16	2700	113	3240	135	4080	170	5460	228	8160	340
12	3600	150	4320	180	5440	227	7280	303	10880	453
8	5400	225	6480	270	8160	340	10920	455	16320	680
4	10800	450	12960	540	16320	680	21840	910	32640	1360

※録画時間目安表は、録画できる時間を保証するものではなく目安を記載したものととなります。スケジュール録画・モーション録画などの録画設定及び、その他環境によって増減する場合があります。
 ※HDD容量が1TB(1000GB)タイプでは、録画可能時間が表の2倍になります。

録画時間目安表 8ch 500GB

画質モード	録画解像度：720×480									
	BEST(最高画質)		SUPER(高画質)		HIGH(標準)		MIDDLE(低画質)		LOW(最低画質)	
録画総コマ	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数
120	90	4	108	5	136	6	182	8	273	11
60	180	8	216	9	273	11	364	15	545	23
40	271	11	324	14	409	17	545	23	818	34
28	387	16	463	19	584	24	779	32	1169	49
20	541	23	649	27	818	34	1091	45	1636	68
16	677	28	811	34	1023	43	1364	57	2045	85
12	902	38	1081	45	1364	57	1818	76	2727	114
8	1354	56	1622	68	2045	85	2727	114	4091	170
4	2707	113	3243	135	4091	170	5455	227	8182	341

画質モード	録画解像度：720×240									
	BEST(最高画質)		SUPER(高画質)		HIGH(標準)		MIDDLE(低画質)		LOW(最低画質)	
録画総コマ	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数
240	90	4	108	5	136	6	182	8	273	11
120	180	8	216	9	273	11	364	15	545	23
80	271	11	324	14	409	17	545	23	818	34
56	387	16	463	19	584	24	779	32	1169	49
40	541	23	649	27	818	34	1091	45	1636	68
32	677	28	811	34	1023	43	1364	57	2045	85
24	902	38	1081	45	1364	57	1818	76	2727	114
16	1354	56	1622	68	2045	85	2727	114	4091	170
8	2707	113	3243	135	4091	170	5455	227	8182	341

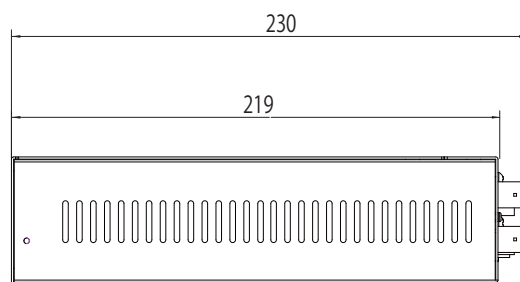
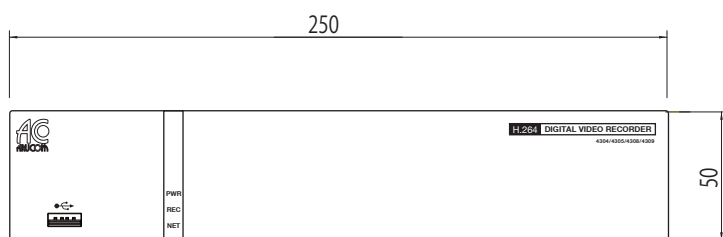
画質モード	録画解像度：360×240									
	BEST(最高画質)		SUPER(高画質)		HIGH(標準)		MIDDLE(低画質)		LOW(最低画質)	
録画総コマ	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数	時間	録画日数
240	180	8	216	9	273	11	364	15	545	23
120	361	15	432	18	545	23	727	30	1091	45
80	541	23	649	27	818	34	1091	45	1636	68
56	773	32	927	39	1169	49	1558	65	2338	97
40	1083	45	1297	54	1636	68	2182	91	3273	136
32	1354	56	1622	68	2045	85	2727	114	4091	170
24	1805	75	2162	90	2727	114	3636	152	5455	227
16	2707	113	3243	135	4091	170	5455	227	8182	341
8	5414	226	6486	270	8182	341	10909	455	16364	682

※録画時間目安表は、録画できる時間を保証するものではなく目安を記載したものととなります。スケジュール録画・モーション録画などの録画設定及び、その他環境よって増減する場合があります。
 ※HDD容量が1TB(1000GB)タイプでは、録画可能時間が表の2倍になります。

仕様・製品図

型番	RD-4304	RD-4305	RD-4308	RD-4309
映像入力	4チャンネル(BNC)		8チャンネル(BNC)	
映像出力	メインモニター x 2(BNC/VGA)		※スポットモニターはBNC	
最大コマ数	120 コマ		240 コマ	
音声入力	1ライン入力(RCA)		1ライン入力(RCA)	
音声出力	1ライン出力(RCA)		1ライン出力(RCA)	
圧縮方式	H.264			
記録方式	常時録画、スケジュール記録、モーション記録、センサー記録			
記録解像度 及び最大コマ数	720×480ピクセル(最大120コマ) 720×240ピクセル(最大120コマ) 360×240ピクセル(最大120コマ)		720×480ピクセル(最大120コマ) 720×240ピクセル(最大240コマ) 360×240ピクセル(最大240コマ)	
画質	5段階(BEST → SUPER → HIGH → MIDDLE → LOW)			
上書き機能	あり			
ハードディスク	500GB	1000GB	500GB	1000GB
バックアップ	USBメモリ			
モーション検知	22 x 15グリッド、感度調節、マスク機能あり			
ビデオロス検知	あり			
通信方式	イーサネット 10/100Base-T、RS485			
リモートソフトウェア	あり			
リモート操作	モニタ、再生、記録、システム設定			
スマートフォン接続	iOS、Android 対応 ※対応していない機種もあります			
アラーム入出力(リレー)	4入力 1出力		8入力 1出力	
外形寸法	250(幅)x219(奥行)x50(高さ)mm			
重量	約1.5kg			
動作環境温度	0℃～40℃			
動作環境湿度	60% 結露なきこと			
消費電力・電圧	AC 100～240V、50-60Hz、17W(ACアダプター)			
付属品	取扱説明書・ACアダプター・リモコン・CD-ROM			

■ 外形寸法図(単位:mm)



故障かな?と思ったら

症状	原因	処置のしかた
電源が入らない	電源コンセントからはずれている	確実にコンセントに差し込む
モニタに映像が出ない	接続がまちがっている	正しく接続する
	周辺機器やモニタの電源が入っていない	電源を入れる
リモコンを押しても動作しない	電池がなくなっている	電池を新しいものに変える
記録できない	記録領域が一杯になっている	データを削除する
	上書き設定を「しない」に設定している	録画設定内上書きを[する]に
タイマー記録ができない	日付・時刻がまちがっている	日付・時刻を正しく設定する
	タイマー記録設定が正しくない	タイマー記録の設定を正しくやり直す
モーション録画ができない	モーション設定が正しくない	録画設定を正しくやり直す
日付と時刻が表示しない	操作表示部の表示を消している	システム設定内のディスプレイ設定を正しくやり直す

■電源が瞬断した場合

録画スピードや時刻が変化することがありますが、これは異常ではありません。

また、再生は停止しますが録画は電源が復帰するとふたたび録画状態になります。

■システムダウン

もし、まったく動作しなくなったときは、次の手順で確認してください。

- ① 電源を入切する。
- ② ①を繰り返しおこなっても動作しないときは、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証について

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機（ハードディスクデジタルレコーダー）が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。

詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

■商品購入後のお問合せについて

商品サポート専用フリーダイヤル

0120-366-333

平日9:00～18:00 土曜日9:00～17:00

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番
(4chDVR RD-4304/RD-4305)
(8chDVR RD-4308/RD-4309)
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

